大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る 事後調査報告書 (平成22年4、5月分)

大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

Ⅰ 事後調査の概要	
1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 8
3. 調査結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 9
3-1. 埋立地関連	I - 9
3-2. 廃棄物搬入施設関連	I - 15
Ⅱ 事後調査結果	
1. 埋立地に係る事後調査結果	I I− 1

2. 廃棄物搬入施設に係る事後調査結果 · · · · · · · · · · Ⅱ- 18



1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22年 4、5月(埋立地関連:大気質、水質 廃棄物搬入施設関連:大気質、騒音・振動、交通量)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要(平成22年5月)

	調査	区分		調査項目	調査地点等	調査期間等
	大気質	一般	環境	二酸化硫黄(SO ₂)	1点	平成22年5月1日
				窒素酸化物(NO2,NO)	南港中央公園局	~31 ∃
				浮遊粒子状物質(SPM)		
				風向・風速		(通年連続)
	水質	一般	項目	水素イオン濃度(pH)	5点(1~5)×2層	平成 22 年 5 月 11
				化学的酸素要求量(COD)	上層:海面下 1m	日
				溶存酸素量(DO)	下層:海底面上 2m	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)		
				透明度、水温、塩分、濁度		
				浮遊物質量(SS)、クロロフィルa		(1回/月)
				濁度、水温	放流水 1点	平成22年5月1日
				水素イオン濃度(pH)		~31 ∃
埋				化学的酸素要求量(COD)		
立			+/-	溶存酸素量(DO)		(連続測定)
地		+1111	放流	浮遊物質量(SS)	放流水 1点	平成 22 年 5 月 6、
関		埋 立 中	水、	不揮発性浮遊物質量(FSS)	内 水 1点	11、18、25 日
連		- の	内水		(処理原水)	(1回/週)
		り	/1/	水素イオン濃度(pH)		平成 22 年 5 月 11
		り等監視		化学的酸素要求量(COD)		日
				全窒素(T-N)		(1回/月)
		(廃棄物処分場周				
		処分		透明度、水温、塩分	3 点(19~21)×2 層	平成 22 年 5 月 11
		場周		浮遊物質量(SS)	(護岸から 30m)	日
		辺	護	不揮発性浮遊物質量(FSS)	上層:海面下 1m	
			岸	水素イオン濃度(pH)	下層:海底面上 2m	
			外周	化学的酸素要求量(COD)	ただし n-ヘキサン抽出物質及び大	
			/-3	溶存酸素量(DO)	腸菌群数については上層のみ	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)	調査	
				n-ヘキサン抽出物質、大腸菌群数		(4回/年)

表-1(2) 事後調査の概要(平成22年4、5月)

	調査	区分		調査項目	調査地点等	調査期間等
	水質			カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム	放流水 1点	放流水・内水
				砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB	内 水 1点	平成 22 年 4 月 20
				ジクロロメタン、四塩化炭素	(処理原水)	日
				1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン	護岸外周 3 点	
			放	シス-1,2-ジクロロエチレン	(護岸から 30m)	護岸外周
			放流水	1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン	(19~21)×2層	平成 22 年 5 月 11
			`	トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン	上層:海面下 1m	日
		1 ##	内水	1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン	下層:海底面上2m	
		埋 立 中	及び護岸外周	チオヘ゛ンカルフ゛、 ヘ゛ンセ゛ン、 セレン		
		中の漫	護	フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄		
埋		倒り	外	溶解性マンガン、全クロム		
立		の濁り等監視	周	陰イオン界面活性剤、有機燐		
地				ほう素、ふっ素、アンモニア等注1)		
関		棄物		1,4-ジオキサン ^{注 2)}		
連		処公		ダイオキシン類	放流水 1点	
		(廃棄物処分場周辺)				(4回/年)
		辺)		透明度、水温、塩分、濁度	6 点 (13~18) ×2	平成 22 年 5 月 11
				浮遊物質量(SS)	層(護岸から 500m)	日
				不揮発性浮遊物質量(FSS)	上層:海面下 1m	
			処分	水素イオン濃度(pH)	下層:海底面上 2m	
			処分場周	化学的酸素要求量(COD)	ただし n-ヘキサン抽出物質及び	
			周 辺	溶存酸素量(DO)	大腸菌群数については上層	
				全窒素(T-N)、全燐(T-P)	のみ調査	
				クロロフィルa、n-ヘキサン抽出物質		
				大腸菌群数		(4回/年)

注:1. アンモニア等とは、「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」である。

^{2. 1,4-}ジオキサンは護岸外周3点のみ実施。

表-1(3) 事後調査の概要(平成22年5月)

	調査区分	調査項目	調査地点等	調査期間等
	大気質	二酸化硫黄(SO ₂)	搬入ルート沿道	平成 22 年 5 月 14 日
		窒素酸化物(NO2,NO)	大阪基地:2点	~20 ∃
		浮遊粒子状物質(SPM)	(No.2, No.3)	(1週間×4回/年)
		風向・風速	搬入ルート沿道	平成 22 年 5 月 23 日
			堺基地:2点	~29 日
			(No.1, No.2)	
			泉大津基地:2点	
枣			(A, B)	(1週間×4回/年)
廃棄	騒音・振動	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道	平成 22 年 5 月 17 日
物		$(L_5, L_{50}, L_{95}, L_{eq})$	大阪基地:2点	
搬		道路交通振動レベル	(No.2, No.3)	(2回/年)
入		(L_{10}, L_{50}, L_{90})	搬入ルート沿道	平成 22 年 5 月 27 日
施			堺基地:2点	
設			(No.1, No.2)	
関			泉大津基地:2点	(2回/年)
連			(A, B)	
Æ	交通量	廃棄物輸送車	搬入ルート沿道	平成 22 年 5 月 17 日
		一般車	大阪基地:3点	
			(No.1, No.2, No.4)	(4回/年)
			搬入ルート沿道	平成 22 年 5 月 27 日
			堺基地:4点	
			(No.1, No.2, No.3, No.4)	
			泉大津基地:3点	(4回/年)
			(A, B, C)	

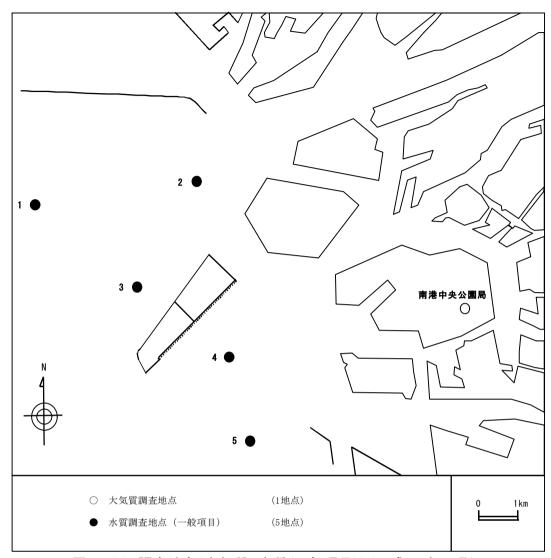


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目))(平成22年5月)

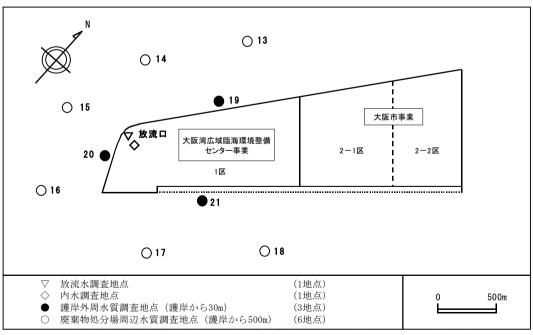


図-1(2) 調査地点(水質(放流水、内水、護岸外周、処分場周辺))(平成22年4、5月)

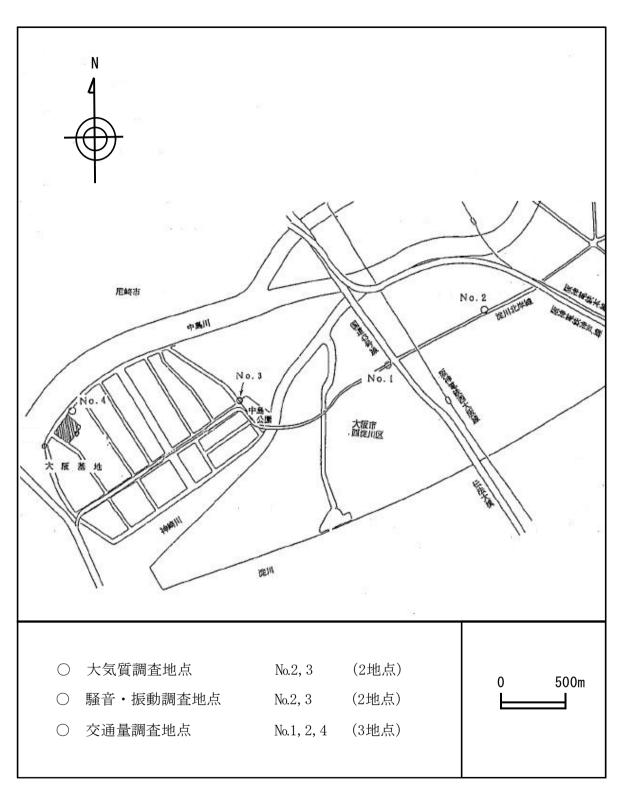


図-1(3) 調査地点(廃棄物搬入施設(大阪基地):大気質、騒音·振動、交通量) (平成 22 年 5 月)



図-1(4) 調査地点(廃棄物搬入施設(堺基地):大気質、騒音·振動、交通量) (平成 22 年 5 月)

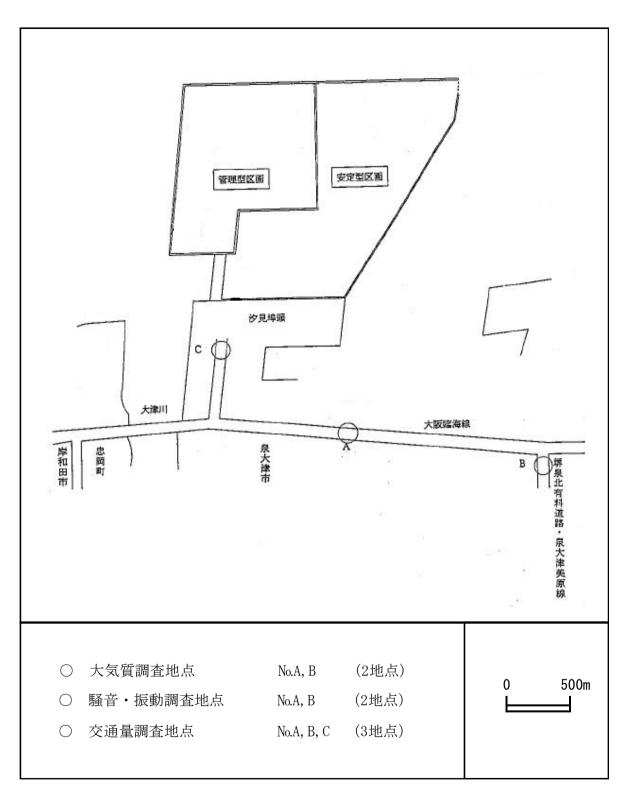
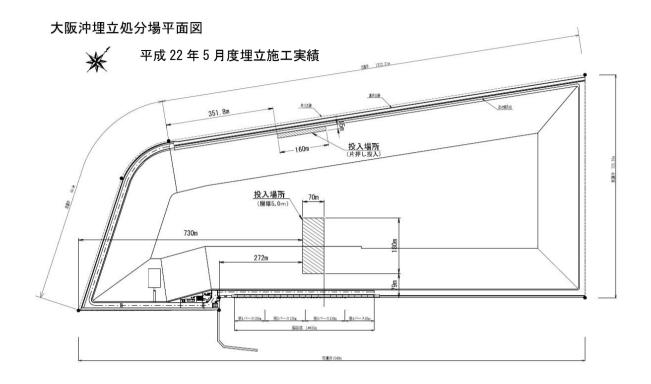


図-1(5) 調査地点(廃棄物搬入施設(泉大津基地):大気質、騒音·振動、交通量) (平成 22 年 5 月)

2. 工事の実施状況

平成 22 年 5 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(㎡)	進捗率(%)
365,221	2.6

埋立容量(計画量): 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成22年5月)

3. 調査結果の概要

3-1. 埋立地関連

(1) 大気質

1) 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄 (SO_2) の月平均値は、0.006ppm であった。また、日平均値の最高値は0.013ppm、1時間値の最高値は0.033ppm であり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素(NO2)の月平均値は、0.025ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.050ppm であり、環境基準値(日平均値: $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内またはそれ以下)の 範囲内であった。

3) 浮游粒子状物質(SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、 $0.028 mg/m^3$ であった。また、日平均値の最高値は $0.068 mg/m^3$ 、1 時間値の最高値は $0.098 mg/m^3$ であり、環境基準値(日平均値: $0.10 mg/m^3$ 、1 時間値: $0.20 mg/m^3$)を下回っていた。

注)大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

(2) 水質 (一般項目)

1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1~8.3、下層で 8.2~8.3 の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で $2.1\sim2.8$ mg /L、下層で $1.6\sim1.8$ mg /L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(3mg/L)を下回っていた。

3) 溶存酸素量(DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で $7.4\sim8.4$ mg/L、下層で $6.7\sim7.9$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(5mg/L)を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で $0.32\sim0.60$ mg/L、下層で $0.10\sim0.53$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(0.6mg/L)以下であった。

5) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で $0.040\sim0.10$ mg/L、下層で $0.026\sim0.046$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1 及び 4 において環境基準値(0.05mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.10 mg/L) 、調査地点 4 (0.081 mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、上層で $0.021 \sim 0.15 \text{mg/L}$ (平均値: 0.077 mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層でいずれも1度(カオリン)、下層で1~4度(カオリン)の範囲であった。

7) 浮游物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で報告下限値未満(<1mg/L) $\sim2mg/L$ 、下層で $1\sim4mg/L$ の範囲であった。

8) 10071Na

(3) 水質(放流水及び内水)

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、0.3~2.0 度(カオリン) (平均値 0.6 度(カオリン)) の範囲であった。

水温は、 $16.3\sim20.6$ °C(平均値 18.2°C)の範囲であった。

pH は、 $8.1\sim8.5$ の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値(5.0 以上 9.0 以下)の範囲内であった。

COD は、 $1.7\sim5.6$ mg/L(平均値 2.6mg/L)の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において $9.0\sim10.0$ mg /L (平均値 9.6mg /L)、No.2 接触酸化槽において $8.1\sim9.1$ mg /L (平均値 8.7mg /L) の範囲であった。

- * 水温は、分配槽の温度を測定。
- * DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

2) 放流水、内水

①放流水

SS は、報告下限値未満(<1mg/L)~1.8mg/L(平均値 1.4mg/L)の範囲にあり、全測定

を通じて放流水の基準値(60mg/L)及び管理目標値(50mg/L)を下回っていた。

FSSは、いずれも報告下限値未満(<1mg/L)であった。

pH は、8.5 であり、放流水の基準値の範囲内であった。

CODは、7.5mg/Lであり、放流水の基準値及び管理目標値を下回っていた。

T-N は、1.4 mg/L であり、放流水の基準値(120 mg/L、日間平均 60 mg/L)及び管理目標値(30 mg/L)を下回っていた。

鉛は 0.008mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.30mg/L であった。

ほう素は 5.0 mg/L であった。

ふっ素は2.6 mg/Lであった。

アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)は 0.9 mg/L であった。 f イオキンン類は 0.00033 pg-TEQ/L であった。

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

放流水の基準値の定められている項目は、いずれも基準値を下回っていた。

②内水

SS は、2.3~4.2mg/L (平均値 3.3mg/L) の範囲であった。

FSS は、1.2~1.8mg/L (平均値 1.6mg/L) の範囲であった。

pH は 9.0、COD は 8.7mg/L、T-N は 1.4mg/L であった。

鉛は 0.014mg/L であった。

溶解性鉄は 0.02 mg/L であった。

溶解性マンガンは 0.19 mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.32mg/L であった。

ほう素は 5.2mg/L であった。

ふっ素は 3.0mg/L であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は 0.6mg/L であった。 上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

(4) 水質 (護岸外周)

1) 浮游物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層、下層共に、いずれも1~2mg/Lの範囲であった。

2) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) $\sim1mg/L$ 、下層で $1\sim2mg/L$ の範囲であった。

3) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.2~8.4、下層で 8.2~8.3 の範囲にあり、上層では調査 地点 20 において環境基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の上限値を上回っていたが、下層では全て の調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 20 (8.4) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 $13\sim18$) における水質調査の結果 (平成 20 年度) は、上層で $8.0\sim8.6$ であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

4) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で $1.2\sim2.2$ mg/L、下層で $1.3\sim1.6$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値(3mg/L)を下回っていた。

5) 溶存酸素量(DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で $7.5\sim8.5$ mg/L、下層で $7.3\sim8.1$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていた。

6) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で $0.17\sim0.37$ mg/L、下層で $0.13\sim0.22$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (0.6mg/L) を下回っていた。

7) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で $0.023\sim0.057$ mg/L、下層で $0.031\sim0.067$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 において環境基準値(0.05mg /L)を上回っており、下層では調査地点 19 及び調査地点 21 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21 (0.057 mg/L)、下層における調査地点 19 (0.064 mg/L)、調査地点 21 (0.067 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13\sim18$)における水質調査の結果(平成 20 年度)は、上層で $0.033\sim0.13$ mg/L(平均値:0.072 mg/L)、下層で $0.014\sim0.16$ mg/L(平均値:0.054 mg/L)であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) n-ヘキサン抽出物質

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値 (検出されないこと) を満たしていた。

9) 大腸菌群数

大腸菌群数は $1.3\times10^2\sim4.9\times10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

10) 健康項目等

砒素は、上層、下層共に、いずれも 0.002mg/L であった。

の範囲であり、下層で $0.10\sim0.12$ mg/L の範囲であった。

亜鉛は上層で $0.001\sim0.005$ mg/L の範囲であり、下層で報告下限値未満(<0.001mg /L) ~0.008 mg/L の範囲であった。

ほう素は上層で $3.5\sim4.3$ mg/L の範囲であり、下層でいずれも 4.3mg/L であった。 ふっ素は上層で $1.1\sim1.2$ mg/L の範囲であり、下層で $1.2\sim1.3$ mg/L の範囲であった。 アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は上層で $0.10\sim0.31$ mg/L

上記以外の調査項目については、いずれも報告下限値未満であった。

基準値等の定められている項目は、全調査地点における上層、下層共に、いずれも基準値を下回っていた。

(5) 水質(処分場周辺)

1) 濁度

濁度は上層で報告下限値未満(<1 度($\frac{1}{2}$)) \sim 1 度($\frac{1}{2}$)、下層で $2\sim$ 6 度($\frac{1}{2}$)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で報告下限値未満(<1 mg/L)~1mg/L、下層で 2~9mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮游物質量(FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層でいずれも報告下限値未満 (<1 mg/L)、下層で $1\sim8$ mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.2~8.4、下層で 8.2~8.3 の範囲にあり、上層では調査 地点 15 において環境基準値 (7.8 以上 8.3 以下) の上限値を上回っていたが、下層では全て の調査地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 15 (8.4) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果 (平成 20 年度) は、上層で 8.0~8.6 であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 化学的酸素要求量(COD)

化学的酸素要求量 (COD) は上層で $1.7\sim2.0$ mg/L、下層で $1.2\sim1.7$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (3mg/L) を下回っていた。

6) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で $7.3\sim8.3$ mg/L、下層で $6.2\sim8.1$ mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていた。

7) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で $0.16\sim0.63$ mg/L、下層で $0.17\sim0.39$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 18 において環境基準値(0.6mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 18 (0.63 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域における水質調査の結果(平成 20 年度)は、上層で 0.41 ~1.4 mg/L(平均値:0.86 mg/L)であり、この範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P)

全燐 (T-P) は上層で $0.026\sim0.054$ mg/L、下層で $0.025\sim0.11$ mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 17 及び調査地点 18 において環境基準値(0.05mg/L)を上回っており、下層では調査地点 13 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 17 (0.054 mg/L) 、調査地点 18 (0.052 mg/L) 、下層における調査地点 13 (0.11 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に 実施した当海域における水質調査の結果(平成 20 年度)は、上層で $0.033 \sim 0.13$ mg/L(平均値:0.072 mg/L) 、下層で $0.014 \sim 0.16$ mg/L(平均値:0.054 mg/L) であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) วาาาาา a

10) n-ヘキサン抽出物質

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値 (検出されないこと) を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は $1.3\times10^2\sim3.3\times10^3$ MPN/100mL の範囲であった。

3-2. 廃棄物搬入施設関連

(1) 大気質

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 1 日あった。また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 2.0m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点(No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が1日あった。また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 2.4m/sec であった。

2) 堺基地

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が 1 日あった。また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点(№.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

なお、二酸化窒素においては、 $0.04\sim0.06$ ppm のゾーン内の基準適合が1日あった。 また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は2.3m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 3.3m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点(No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北東であり、平均風速は 1.8m/sec であった。

(2) 騒音·振動

1) 大阪基地

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

騒音レベル (L_{Aeq}) は 68.2~71.8dB(平均 70dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度 (75dB) 以下であった。

なお、1時間値では70dB を超えている時間帯(2回:8時71.8dB, 15時70.2 dB)があるものの、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均0.2%(0.0~0.5%)であるため、本事業による影響は小さいと考えられる。

イ) 中島公園近傍の測定点(№.3)

騒音レベル(L_{Aeq})は 55.6~58.6dB(平均 57dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (65dB)・要請限度(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No.2 における振動レベル (L_{10}) は 43~46dB(平均 45dB)であり、測定点No.3 では 38~41dB(平均 40dB)であった。振動レベルは、共に要請限度(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

騒音レベル(L_{Aeq})は 76.2~77.8dB(平均 77dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度(75dB)を共に上回っていた。

なお、この地点の主要音源は自動車走行騒音であるが、廃棄物車両の総交通量に占める 割合が平均 0.5%(0.1~1.0%)であるため、本事業による影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

騒音レベル (L_{Aeq}) は 66.5~69.1dB(平均 68dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)・要請限度 (75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No.1 における振動レベル (L_{10}) は $46\sim50$ dB(平均 48dB)であり、測定点No.2 では $41\sim47$ dB(平均 43dB)であった。両地点(No.1, No.2)の振動レベルはそれぞれの要請限度(No.1:65dB、No.2:70dB)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル(Laeg)は 64.5~66.9dB(平均 66dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準

(70dB)・要請限度(75dB)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル (L_{Aeq}) は 70.6~72.3dB(平均 72dB)であり、騒音レベルの平均値は環境基準 (70dB)を上回っており、要請限度 (75dB) については下回っていた。

なお、1 時間値では、全時間帯(8~18 時)で環境基準を超える結果となったが、この地 点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均 0.4% (0.1~1.1%)であるため、本事業による影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル (L_{10}) は $42\sim45$ dB(平均 43dB)であり、測定点 No. Bでは $36\sim40$ dB(平均 38dB)であった。振動レベルは、共に要請限度 (70dB)を下回っていた。

(3) 交通量

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 1,058~1,491 台、廃棄物車の時間交通量は 0~21 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 92 台/10hr で、総交通量(12,717 台/10hr)に占める割合は 0.7%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 1,092~1,500 台、廃棄物車の時間交通量は 0~7 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 20 台/10hr で、総交通量(12,926 台/10hr)に占める割合は 0.2%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 113~282 台、廃棄物車の時間交通量は 0~96 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 570 台/10hr で、総交通量(2,100 台/10hr)に占める割合は 27.1%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 2,418~3,428 台、廃棄物車の時間交通量は 2~28 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 150 台/10hr で、総交通量(28,095 台/10hr)に占める割合は 0.5% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 1,390~1,866 台、廃棄物車の時間交通量は 0~7 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 23 台/10hr で、総交通量(16,800 台/10hr)に占める割合は 0.1%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は 1,983~2,808 台、廃棄物車の時間交通量は 0~19 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 85 台/10hr で、総交通量(25,536 台/10hr)に占める割合は 0.3%で あった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考え られる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 7~95 台、廃棄物車の時間交通量は 1~71 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 336 台/9hr で、総交通量(392 台/9hr)に占める割合は 85.7%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 2,081~4,309 台、廃棄物車の時間交通量は 1~31 台で推移し、測定日の 廃棄物車総交通量は 137 台/10hr で、総交通量(30,026 台/10hr)に占める割合は 0.5% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考 えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 692~1,135 台、廃棄物車の時間交通量は 0~13 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 35 台/10hr で、総交通量(8,609 台/10hr)に占める割合は 0.4%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は $187\sim294$ 台、廃棄物車の時間交通量は $0\sim22$ 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 97 台/10hr で、総交通量(2,382 台/10hr)に占める割合は 4.1%であった。

《参考》

■環境基準値等(本報告関係分)

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄	1 時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、
(SO ₂)	1 時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素	1 時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの
(NO ₂)	ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、
(SPM)	1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質 (海域)

類型	項目	基準値		
	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下		
D	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下		
В	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上		
	n-^キサン抽出物質(油分等)	検出されないこと		
ш	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下		
Ш	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下		

注:水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

(3) 騒音(道路沿道)

廃棄物	測定地点	用途	地域	騒音に係る 環境基準値 (dB)	
搬入施設	例足地点	地域	区分	区域 区分	基準
大 阪	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
基地	No.3 (中島公園近傍)	第 1 種 住居	(2)	В	65
堺	No.1 (大阪臨海線沿道)	第 1 種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
基地	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線 道路 (4)	特例	70
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	70

- 注:1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。 (昼間) 騒音に係る環境基準 : 午前6時から午後10時まで
 - 2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に 近接する空間」のことである。 () 内は面する道路の車線数である。
 - 3. 区域区分は以下のとおりである。 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例 B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
 - 4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準等

(1) 水質(一般項目·放流水)

処分場	項目	基準値	管理目標値	
管理	水素イオン濃度(pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左	
型 最	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L	
終 処	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L	
分 場	窒素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L) 以下	30mg/L	

注:放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を 定める省令別表第一より抜粋。

(2) 水質(健康項目·放流水)

調査項目	基 準 値 ^{注1)}	管理目標値	報告下限値
カドミウム	0.1mg/L以	下	0.005mg/L
全シアン	1mg/L以下		0.05mg/L
鉛	0.1mg/L以	下	0.005mg/L
六価クロム	0.5mg/L以	F	0.01mg/L
砒素	0.1mg/L以	F	0.002mg/L
総水銀	0.005mg/L	.以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出された	ないこと	0.0005mg/L
РСВ	0.003mg/L	以下	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.2mg/L以	下	0.001mg/L
四塩化炭素	0.02mg/LԼ	以下	0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	0.04mg/LԼ	以下	0.0004mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	0.2mg/L以	下	0.001mg/L
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4mg/L以	下	0.001mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	3mg/L以下		0.001mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06mg/LL	以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.3mg/L以	下	0.001mg/L
テトラクロロエチレン	0.1mg/L以	下	0.001mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.02mg/LL	以下	0.0002mg/L
チウラム	0.06mg/L½	以下	0.0006mg/L
シマジン	0.03mg/L½	以下	0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.2mg/L以	下	0.001mg/L
ベンゼン	0.1mg/L以	下	0.001mg/L
セレン	0.1mg/L以	下	0.002mg/L
フェノール類	5mg/L以下		0.5mg/L
銅	3mg/L以下		0.01mg/L
亜鉛	2mg/L以下		0.01mg/L
溶解性鉄	10mg/L以 ⁻	F	0.01mg/L
溶解性マンガン	10mg/L以 ⁻	F	0.01mg/L
全クロム	2mg/L以下		0.01mg/L
陰イオン界面活性剤	_		0.1mg/L
有機燐	1mg/L以下		0.1mg/L
ほう素	230mg/L以下		0.1mg/L
ふっ素	15mg/L以下		0.1mg/L
アンモニア等 ^{注2)}	200mg/L以下 100mg/L以下		0.3mg/L
ダイオキシン類	10pg-TEQ/		JIS K 0312に よる。

- 注:1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を 定める省令別表第一より抜粋。
 - 2. 「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物」を示す。 排水基準値は、アンモニア性窒素に0.4 を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が 200 mg/L以下であることを示す。なお、各測定値のいずれもが報告下限値未満(<0.1mg/L)の 場合、合計値は報告下限値未満(<0.3mg/L)とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の 場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

(3) 水質 (護岸外周)

調査項目	基準値注1)	環境保全目標値 ^{注2)}	報告下限値
カドミウム(Cd)	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
全シアン(CN)	検出され		0.1mg/L
鉛(Pb)	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
六価クロム(Cr6+)	0.05mg/	L以下	0.01mg/L
砒素(As)	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
総水銀(T-Hg)	0. 0005m	ıg/L以下	0.0005mg/L
アルキル水銀	検出され	いないこと	0.0005mg/L
РСВ	検出され	いないこと	0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg	:/L以下	0.0002mg/L
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg	:/L以下	0.0004mg/L
1, 1-ジクロロエチレン	0.1mg/L	以下	0.002mg/L
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/	L以下	0.004mg/L
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L以	下	0.0005mg/L
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg	;/L以下	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.03mg/	L以下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/	L以下	0.0005mg/L
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
チウラム	0.006mg/L以下		0.0006mg/L
シマジン	0.003mg	;/L以下	0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/	L以下	0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/	L以下	0.001mg/L
セレン(Se)	0.01mg/	L以下	0.002mg/L
フェノール類	_	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅(Cu)	_	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛(Zn)	_	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄(sol-Fe)		_	0.08mg/L
溶解性マンガン(sol-Mn)		_	0.01mg/L
全クロム(T-Cr)	_	1.0mg/L以下	0.03mg/L
陰イオン界面活性剤(MBAS)	_	0.1mg/L以下	0.01mg/L
有機燐		_	0.1mg/L
ほう素	海域については基準値は適用しない		0.1mg/L
ふっ素(F)	海域については基準値は適用しない		0.1mg/L
アンモニア等 ^{注3)}	_		0.09mg/L
1,4-ジオキサン	- 0.05mg/L以下		0.005mg/L
ダイオキシン類	1pg-TEQ		JIS K 0312によ る。

- 注:1.護岸外周の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準 を定める省令別表第二、及び一部環境基準より抜粋。
 - 2. 大阪湾の水質等に係る環境保全目標;大阪府
 - 3.「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸化合物」を示す。

測定結果は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量とし、各測定値のいずれもが報告下限値未満(7ンモニア性窒素:<0.01mg/L、亜硝酸性窒素:<0.04mg/L、硝酸性窒素:<0.04mg/L)の場合、合計値は報告下限値未満(<0.09mg/L)とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の場合は、報告下限値未満の測定値については報告下限値を測定値として合算を行う。

(4) 騒音·振動(道路沿道)

廃棄物	測定地点	用途	地域	自動車騒音の 要請限度 (dB(A))		道路交通振動の 要請限度 (dB)		
搬入施設	枫足地点	地域	区分	区域 区分	限度	区域 区分	限度	
大阪	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	b	75	第1種	65	
基地	No.3 (中島公園近傍)	第 1 種 住居	(2)	5 10	3711至			
堺基	No.1 (大阪臨海線沿道)	第 1 種 住居	幹線 道路 (6)	b	75		第1種	65
地	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線 道路 (4)	С		第2種	70	
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	С	75	第2種	70	
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	С	10	第2種	70	

注:1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。

(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで

道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで

- 2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。 () 内は面する道路の車線数である。
- 3. 区域区分は以下のとおりである。

(自動車騒音の要請限度) b 区域(第1種住居地域、準住居地域)のうち車線を有する道路に面する区域 c 区域(準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域

(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域

近隣商業地域、準工業地域は第2種区域

4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

Ⅱ 事後調査結果

大気質測定結果総括表[平成22年5月分]

項	測 定 局	南港中央公園
_	有効測定日数(日)	31
一酸化	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0
硫	測定時間数 (時間)	743
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0
	有効測定日数(日)	31
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	4
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0
窒	測定時間数 (時間)	741
素	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0
浮遊	有効測定日数(日)	26
粒岩	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0
状	測定時間数 (時間)	618
物質	1時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0
	備考	

二酸化硫黄測定結果[平成22年5月分]

	測 定 局	南港中	央公園			
	項目	日平均値 (ppm) 1時間値 最高値 (ppm)				
日	1 (土) 2 (日) 3 (月) 4 (火) 5 (水)	0. 009 0. 008 0. 008 0. 009 0. 009	0. 015 0. 013 0. 012 0. 023 0. 014			
	6 (木) 7 (金) 8 (土) 9 (日) 10 (月)	0. 006 0. 003 0. 008 0. 011 0. 004	0. 010 0. 006 0. 015 0. 031 0. 008			
р.:	11 (火) 12 (水) 13 (木) 14 (金) 15 (土)	0. 002 0. 006 0. 003 0. 004 0. 005	0. 005 0. 016 0. 004 0. 009 0. 008			
別	16 (日) 17 (月) 18 (火) 19 (水) 20 (木)	0. 006 0. 005 0. 004 0. 004 0. 006	0. 012 0. 008 0. 007 0. 011 0. 014			
	21 (金) 22 (土) 23 (日) 24 (月) 25 (火)	0. 013 0. 012 0. 002 0. 003 0. 007	0. 024 0. 018 0. 009 0. 008 0. 013			
値	26 (水) 27 (木) 28 (金) 29 (土) 30 (日) 31 (月)	0. 007 0. 004 0. 003 0. 004 0. 005 0. 005	0. 033 0. 009 0. 005 0. 008 0. 015 0. 009			
有多	劝測定日数 (日)	3				
測	定時間(時間)	74				
月	平均値(ppm)	0.006				
-	均値の最高値(ppm) 間値の最高値(ppm)	0. 013 0. 033				
	間値が0.1ppmを超えた時間 (時間)	0.033				
日平数	均値が0.04ppmを超えた日 (日)	()			

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果[平成22年5月分]

	測 定	局	南港中	央公園	
	項		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日	1 (土) 2 (日) 3 (月) 4 (火) 5 (水)		0. 005 0. 001 0. 002 0. 001 0. 002	0. 032 0. 004 0. 009 0. 003 0. 004	
	6 (木) 7 (金) 8 (土) 9 (日) 10 (月)		0. 005 0. 018 0. 013 0. 001 0. 007	0. 016 0. 103 0. 048 0. 002 0. 044	
пи	11 (火) 12 (水) 13 (木) 14 (金) 15 (土)		0. 007 0. 005 0. 003 0. 004 0. 003	0. 021 0. 013 0. 007 0. 015 0. 009	
別	16 (日) 17 (月) 18 (火) 19 (水) 20 (木)		0. 002 0. 005 0. 003 0. 046 0. 026	0. 005 0. 020 0. 008 0. 132 0. 115	
	21 (金) 22 (土) 23 (日) 24 (月) 25 (火)		0. 009 0. 006 0. 001 0. 031 0. 008	0. 038 0. 031 0. 001 0. 216 0. 059	
値	26 (水) 27 (木) 28 (金) 29 (土) 30 (日) 31 (月)		0. 005 0. 006 0. 004 0. 002 0. 001 0. 004	0. 021 0. 014 0. 012 0. 005 0. 004 0. 012	
有多	动測定日数	(日)	3		
測	定 時 間 (時間)	74	11	
月	平均値 (0.008			
日平	均値の最高値(ppm)	0. ()46	
1 時	間値の最高値(ppm)	0. 2	216	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果[平成22年5月分]

	測 定 局	南港中	 央公園	
	項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日	1 (土) 2 (日) 3 (月) 4 (火) 5 (水)	0. 030 0. 022 0. 020 0. 022 0. 022	0. 048 0. 041 0. 042 0. 054 0. 031	
	6 (木) 7 (金) 8 (土) 9 (日) 10 (月)	0. 024 0. 035 0. 031 0. 022 0. 041	0. 038 0. 053 0. 053 0. 059 0. 067	
別	11 (火) 12 (水) 13 (木) 14 (金) 15 (土)	0. 031 0. 017 0. 014 0. 016 0. 024	0. 051 0. 030 0. 022 0. 027 0. 047	
100	16 (日) 17 (月) 18 (火) 19 (水) 20 (木)	0. 020 0. 024 0. 017 0. 042 0. 039	0. 040 0. 043 0. 040 0. 072 0. 058	
	21 (金) 22 (土) 23 (日) 24 (月) 25 (火)	0. 048 0. 050 0. 011 0. 030 0. 032	0. 092 0. 082 0. 022 0. 064 0. 048	
値	26 (水) 27 (木) 28 (金) 29 (土) 30 (日) 31 (月)	0. 019 0. 015 0. 013 0. 011 0. 013 0. 021	0. 039 0. 026 0. 026 0. 017 0. 041 0. 031	
有多	劝測定日数 (日)	3	1	
測	定 時 間 (時間)	74		
月	平均値 (ppm)	0. (
-	均値の最高値(ppm) 間値の最高値(ppm)	0. (
1 時	- 間値の取荷値(ppm) - 間値が0.2ppmを超えた時間数 - 間)	0. (
—	間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の	()	
(日		0		
日平の日	均値が0.04ppm以上0.06ppm以下 数 (日)	<u> </u>	1	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。 その場合、日平均値の集計の対象としない。

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果[平成22年5月分]

	測 定 局	南港中央公園					
		日平均値					
	項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)			
日	1 (土) 2 (日) 3 (月) 4 (火) 5 (水)	0. 035 0. 024 0. 021 0. 023 0. 021	37. 0 21. 0 6. 0 15. 0 8. 0	0. 080 0. 042 0. 051 0. 056 0. 035			
	6 (木) 7 (金) 8 (土) 9 (日) 10 (月)	0. 029 0. 052 0. 044 0. 023 0. 048	33. 0 44. 0 15. 0 14. 0 21. 0	0. 053 0. 149 0. 089 0. 061 0. 111			
別	11 (火) 12 (水) 13 (木) 14 (金) 15 (土)	0. 038 0. 022 0. 016 0. 021 0. 026	21. 0 8. 0 15. 0 11. 0 47. 0	0. 068 0. 043 0. 027 0. 042 0. 048			
נינ	16 (日) 17 (月) 18 (火) 19 (水) 20 (木)	0. 022 0. 029 0. 020 0. 088 0. 065	20. 0 11. 0 7. 0 30. 0 40. 0	0. 042 0. 055 0. 043 0. 183 0. 149			
	21 (金) 22 (土) 23 (日) 24 (月) 25 (火)	0. 057 0. 056 0. 012 0. 061 0. 040	92. 0 15. 0 12. 0 28. 0 12. 0	0. 121 0. 102 0. 023 0. 280 0. 103			
値	26 (水) 27 (木) 28 (金) 29 (土) 30 (日) 31 (月)	0. 024 0. 021 0. 017 0. 013 0. 014 0. 025	13. 0 12. 0 9. 0 6. 0 9. 0 16. 0	0. 060 0. 038 0. 036 0. 022 0. 043 0. 037			
有	効測定日数 (日)		31				
測	定 時 間 (時間)		741				
月	平 均 値 (ppm)		0.032				
	均値の最高値(ppm)	0.088					
	計値の最高値(ppm)		0. 280				
月半	均值 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		76. 8				

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 - $2. NO_2/(NO+NO_2)$ の算定方法は、下記のとおりである。
 - 日(月)平均值NO₂/(NO+NO₂)
 - =(NO及びNO2が同時測定されている時間の

NO2濃度の日(月)間にわたる総和)/

(NO及びNO2が同時測定されている時間の

N0+N0₂濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年5月分]

	測	定	局	南港中	央公園		
	項		日平均値 (mg/m³) 1時間値 最高値 (mg/m³)				
日	2 (3 (4 (土) 日) 月) 火) 水)		0. 045 0. 031 0. 042 0. 065 0. 068	0. 074 0. 063 0. 067 0. 090 0. 093		
	7 (8 (9 (木) 金) 土) 日) 月)		0. 031 0. 022 0. 031 0. 029 0. 035	0. 063 0. 048 0. 048 0. 053 0. 064		
nu.	12 (13 (14 (火) 水) 木) 金土)		0. 023 0. 028 0. 017 0. 011 0. 019	0. 042 0. 043 0. 044 0. 035 0. 035		
別	17 (18 (19 (日) 月) 火) 水) 木)		0. 022 0. 018 0. 016 0. 029 **	0. 054 0. 040 0. 037 0. 061 0. 000		
	22 (23 (24 (金) 土) 日) 月) 火)		** ** ** (0. 038) 0. 053	0. 000 0. 000 0. 000 0. 070 0. 098		
値	27 (28 (29 (30 (水) 木金) 土日) 月)		0. 015 0. 010 0. 017 0. 014 0. 013 0. 020	0. 036 0. 033 0. 035 0. 031 0. 026 0. 039		
有多	动 測 定	日数	(日)	2	6		
測	定時	間	(時間)	61			
月 平 均 値 (mg/m³)				0. 028			
日平均値の最高値 (mg/m³) 1時間値の最高値 (mg/m³)				0. 068 0. 098			
-	間値が0.	. 20mg/	(mg/m) /m ³ を超えた時	0.0			
日平数			/m³を超えた日	()		

注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば()書にす る。その場合、日平均値の集計の対象としない。 2.**:機械の故障・修理または調整による欠測を示す。

気象観測結果(風向・風速)[平成22年5月分]

		定局			南港中央公園	
				風	速	最多
			平均	,	最大風速	虽 向
	項	目	風速	風速	風向	
			(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日	1 (土) 2 (日) 3 (月) 4 (火) 5 (水)		1. 2 1. 1 1. 2 0. 9 1. 4	2. 8 2. 6 3. 1 2. 4 3. 2	WSW WSW WSW WNW WNW	WSW W SW, WSW, W, WNW SW WNW
	6 (木) 7 (金) 8 (土) 9 (日) 10 (月)		1. 3 0. 8 1. 0 0. 8 1. 2	4. 6 2. 7 2. 1 1. 5 2. 5	WNW W W WNW E	W, WNW NW W N NE, E
別	11 (火) 12 (水) 13 (木) 14 (金) 15 (土)		1. 3 2. 4 1. 6 1. 8 1. 4	2. 1 4. 3 3. 4 4. 0 3. 7	NNE NNW N NNW W	NE, N N N NNW W
נים	16 (日) 17 (月) 18 (火) 19 (水) 20 (木)		1. 2 1. 2 1. 6 0. 6 0. 8	2. 9 2. 8 4. 6 1. 1 1. 7	WNW W WSW ENE WSW	WNW W SW, WSW NNW SSW
1-1-	21 (金) 22 (土) 23 (日) 24 (月) 25 (火)		0.8 1.0 2.3 1.3 1.4	2. 4 2. 1 3. 7 3. 5 3. 2	WSW WSW E WNW WSW	WSW WNW E NE, SW WSW
値	26 (水) 27 (木) 28 (金) 29 (土) 30 (日) 31 (月)		2. 4 2. 3 2. 1 1. 5 1. 4 1. 4	5. 2 3. 7 3. 0 2. 4 2. 5 3. 1	WSW NNW N N WSW WSW	WSW NNW N N N N
測	定 時 間	(時間)			744	
月	平均風	速 (m/s)			1. 4	
月	最大風	速 (m/s)			5. 2	
月	最 多 風	向(16方位)			N	

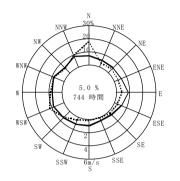
注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

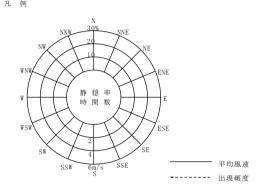
風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年5月分]

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度 数	27	35	25	33	21	18	7	9	18	50	88	69	61	36	75	135	37	744
頻 度 (%)	3. 6	4. 7	3.4	4. 4	2.8	2.4	0. 9	1. 2	2.4	6. 7	11.8	9.3	8. 2	4.8	10. 1	18. 1	5. 0	_
平均風速(m/s)	1. 1	1. 1	1.2	1. 8	1. 2	0.8	0.6	1. 0	1.2	1. 4	1.8	1.5	1. 8	1.2	1. 8	1. 4	0. 2	_

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局:南港中央公園局 風向風速計高さ:14.2m





風 配 図 [平成22年5月分]

水質調査結果 (一般項目)

[平成22年5月分]

調査日:平成22年5月11日

							则且口.	. ,	, , , ,	, .
項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値	~	最大値	平均値
時刻		9:20	8:45	9:50	10:25	10:40		_		_
透明度	[m]	5. 4	4. 5	5. 1	4.8	6.6	4. 5	\sim	6.6	5. 3
水温		15.0	15. 0	14. 9	16.0	15.3	14. 9	~	16.0	15. 2
	$[\mathcal{C}]$	14. 1	14.0	14. 4	15.1	15.5	14. 0	\sim	15.5	14.6
塩分		27.0	28. 4	28.7	29.3	31.6	27. 0	~	31.6	29.0
	[-]	32.5	32.4	32.2	32.5	32.5	32. 2	~	32.5	32.4
濁度		1	1	1	1	1	1	~	1	1
	度 (カオリン)]	2	3	1	4	1	1	\sim	4	2
浮遊物質量	(SS)	1	2	<1	1	1	<1	~	2	1
	[mg/L]	1	4	4	3	1	1	\sim	4	3
水素イオン濃	き度	8.3	8. 1	8.3	8.2	8.3	8. 1	\sim	8.3	_
(pH)	[-]	8.3	8.2	8.3	8.2	8.3	8. 2	\sim	8.3	_
化学的酸素要	京求量	2. 2	2.3	2.8	2.3	2. 1	2. 1	\sim	2.8	2.3
(COD)	[mg/L]	1.6	1.6	1.7	1.8	1.6	1. 6	\sim	1.8	1.7
	濃度	8. 4	8. 2	7.7	7.4	7.8	7. 4	\sim	8.4	7.9
溶存酸素量	[mg/L]	7. 7	6. 7	7. 9	6.9	7. 9	6. 7	\sim	7.9	7.4
(DO)	飽和度	98	97	91	90	94	90	\sim	98	94
	[%]	92	79	94	84	97	79	\sim	97	89
全窒素		0.32	0.55	0.60	0.55	0.32	0. 32	\sim	0.60	0.47
(T-N)	[mg/L]	0.31	0.53	0.29	0.34	0.10	0. 10	\sim	0.53	0.31
全燐		0.10	0.050	0.044	0.081	0.040	0.040	\sim	0.10	0.063
(T-P)	[mg/L]	0.042	0.039	0.026	0.046	0.027	0. 026	~	0.046	0.036
クロロフィル	∕a a	1	<1	1	3	2	<1	\sim	3	2
(chl.a)	[μg/L]	<1	<1	<1	<1	<1	<1	\sim	<1	<1

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項			

水質様式第6号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定:総括)) [平成 22 年 5 月分]

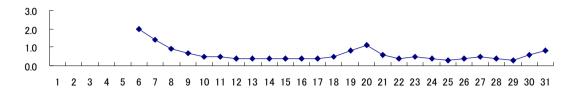
	区分			放流水			
項目		最小値	~	最大値	平均値		
濁度	[度(カオリン)]	0.3	~	2.0	0.6		
水温	[℃]	16. 3	\sim	20.6	18. 2		
рН	[-]	8.1	~	8.5	-		
COD	[mg/L]	1.7	~	5.6	2. 6		
D O (No. 1)	[mg/L]	9.0	~	10.0	9. 6		
D O (No. 2)	[mg/L]	8.1	~	9. 1	8. 7		
特記事項		・水温は、	分配	槽の温度を	測定		
		・DOについ	いては、	、測定計設	置調整中の		
		ため、参	考値	として接触	酸化槽での		
		測定値を掲載。					
		・5月1日~	~5日は	は、排水処理	里を停止して		
		いたため	り欠測。)			

水質様式第7号

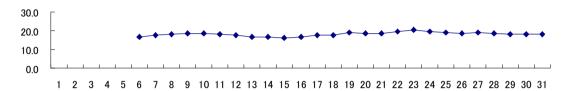
水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定))

[平成 22 年 5 月分]

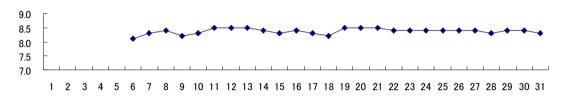
濁度[度(カオリン)]



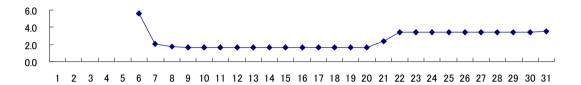
水温[℃]



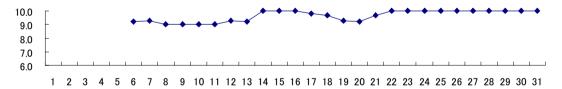
水素イオン濃度(pH)[-]



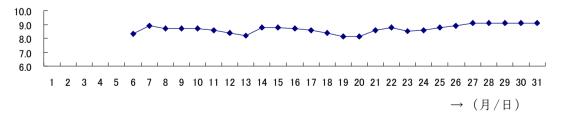
化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L] No.1 接触酸化槽



溶存酸素量(DO)[mg/L] No.2 接触酸化槽



水質様式第8号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①) [平成22年5月分]

区分		放流水			内水	
項目		SS	FSS		SS	FSS
調査日	時刻	Γ. /τ]	Г. /т Л	時刻	F. /r 7	F. /r 7
		[mg/L]	[mg/L]		[mg/L]	[mg/L]
6 (木)	14:10	1.8	< 1	14:20	4.2	1.8
11 (火)	13:10	1. 7	< 1	13:20	3.6	1. 7
18 (火)	8:20	< 1	< 1	8:30	2.9	1. 7
25 (火)	11:00	1. 1	< 1	11:10	2.3	1. 2
平均値	_	1. 4	< 1	_	3. 3	1.6
最小値	_	< 1	< 1	_	2. 3	1. 2
最大値	_	1.8	< 1	_	4. 2	1.8

特記事項			

水質様式第9号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成22年5月分] 調査日: 平成22年5月11日

区分項目	放流水	内水
時刻	13:10	13:20
[—] Hq	8.5(18℃)	9.0(18℃)
COD[mg/L]	7.5	8.7
T-N[mg/L]	1.4	1. 4

特記事	事項			

水質様式第11号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水④) [平成22年4月分]

調査日: 平成22年4月20日

		1	1
項目	区分	放流水	内水
時刻		10:00	9:55
カト゛ミウム	[mg/L]	<0.005	<0.005
全シアン	[mg/L]	<0.025	<0.025
鉛	[mg/L]	0.008	0.014
六価クロム	[mg/L]	<0.02	<0.02
砒素	[mg/L]	<0.005	<0.005
総水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
PCB	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,2-シ゛クロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1-シ゛クロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
シスー1, 2ーシ゛クロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1, 1-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 1, 2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
トリクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1, 3-ジクロロプロペン	[mg/L]	<0.002	<0.002
チウラム	[mg/L]	<0.006	<0.006
シマシ゛ソ	[mg/L]	<0.003	<0.003
チオヘ゛ンカルフ゛	[mg/L]	<0.02	<0.02
ベンゼン	[mg/L]	<0.002	<0.002
セレン	[mg/L]	<0.005	<0.005

			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
項目	区分	放流水	内水
フェノール類	[mg/L]	<0.025	<0.025
銅	[mg/L]	<0.02	<0.02
亜鉛	[mg/L]	<0.02	<0.02
溶解性鉄	[mg/L]	<0.02	0.02
溶解性マンガン	[mg/L]	<0.01	0. 19
全クロム	[mg/L]	<0.02	<0.02
陰イオン界面活性剤	[mg/L]	0.30	0.32
有機燐	[mg/L]	<0.05	<0.05
ほう素	[mg/L]	5.0	5. 2
ふっ素	[mg/L]	2.6	3. 0
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	[mg/L]	0.9	0.6
アンモニア性窒素×0.4	[mg/L]	<0.1	<0.1
亜硝酸性窒素	[mg/L]	<0.1	<0.1
硝酸性窒素	[mg/L]	0.7	0.4
ダイオキシン類	[pg-TEQ/L]	0.00033	-

特記事項			

水質様式第12号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場護岸外周①) [平成22年5月分]

調査日:平成22年5月11日

項目	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
時刻		10:30	11:10	9:50		_		_
透明度	[m]	4.6	6.6	5. 1	4.6	~	6.6	5. 4
水温		14. 4	14. 7	15.8	14.4	~	15.8	15. 0
	$[\mathcal{C}]$	14. 3	14.4	16.0	14.3	\sim	16.0	14. 9
塩分		32.4	31.4	28. 1	28. 1	~	32. 4	30.6
	[-]	32.5	32.6	32.4	32.4	\sim	32.6	32. 5
浮遊物質量(3	S S)	2	1	1	1	~	2	1
	[mg/L]	1	1	2	1	~	2	1
不揮発性浮遊物	勿質量	1	<1	<1	<1	~	1	1
(FSS)	[mg/L]	1	1	2	1	\sim	2	1
水素イオン濃厚	度	8. 3	8. 4	8. 2	8.2	~	8.4	=
(pH)	[-]	8.3	8.3	8. 2	8.2	\sim	8.3	=
化学的酸素要素		1.2	1. 9	2. 2	1.2	~	2.2	1.8
(COD)	[mg/L]	1.3	1.4	1.6	1.3	~	1.6	1.4
	濃度	8.3	8.5	7. 5	7.5	~	8. 5	8. 1
溶存酸素量	[mg/L]	8. 1	7. 9	7. 3	7.3	\sim	8. 1	7.8
(DO)	飽和度	99	102	90	90	\sim	102	97
	[%]	97	95	90	90	~	97	94
全窒素		0.23	0. 17	0.37	0.17	~	0.37	0. 26
(T-N)	[mg/L]	0.22	0.13	0. 22	0.13	\sim	0.22	0. 19
全燐		0.032	0.023	0.057	0.023	~	0.057	0.037
(T-P)	[mg/L]	0.064	0.031	0.067	0.031	\sim	0.067	0.054
n-ヘキサン抽出物質	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	\sim	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [M	PN/100mL]	2.4×10^{2}	1. 3×10^{2}	4.9×10^2	1. 3×10^2	\sim	4. 9×10^2	2.9×10^2

注)	上段	:	上層	(海面下1m)
	下段		下層	(海底面 L 2m)

下段:下層 (海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

水質様式第13号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視-廃棄物処分場護岸外周②) [平成22年5月分]

調査日:平成22年5月11日

					<u>ਜ/ਸ</u>	11111日	: 平成22年	9月11日
	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
項目								
時刻		10:30	11:10	9:50		_		_
カト゛ミウム		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
全シアン	<u> </u>	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
鉛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
六価クロム		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
. Head >	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
砒素	2 0, 2	0.002	0.002	0.002	0.002	\sim	0.002	0.002
	[mg/L]	0.002	0.002	0.002	0.002	\sim	0.002	0.002
総水銀		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
РСВ		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	< 0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
シ゛クロロメタン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
四塩化炭素	<u> </u>	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン		<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	\sim	<0.0004	<0.0004
	[mg/L]	<0.0004	<0.0004	< 0.0004	<0.0004	\sim	<0.0004	<0.0004
1, 1-ジクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
シス-1, 2-シ゛クロロエチレン		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	\sim	<0.004	<0.004
	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	\sim	<0.004	< 0.004
1, 1, 1-トリクロロエタン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	< 0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 1, 2-トリクロロエタン		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	< 0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	< 0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	< 0.0005	<0.0005	\sim	<0.0005	<0.0005
1, 3-ジクロロプロペン		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
	[mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	\sim	<0.0002	<0.0002
チウラム		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	\sim	<0.0006	<0.0006
シマシ゛ン		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	\sim	<0.0003	<0.0003
	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	\sim	<0.0003	<0.0003
チオヘ゛ンカルフ゛		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
ベンゼン		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	\sim	<0.001	<0.001
セレン		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	\sim	<0.002	<0.002
						_		

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

水質様式第14号

水質調査結果 (埋立中の濁り等監視 - 廃棄物処分場護岸外周③) [平成22年5月分]

調查日:平成22年5月11日

							調宜日	: 平成22年	5月11日
項目		調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
時刻			10:30	11:10	9:50		_		_
フェノール類			<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
, -, , , ,	[[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
銅			<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
		[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
亜鉛			0.001	0.004	0.005	0.001	\sim	0.005	0.003
		mg/L]	<0.001	0.002	0.008	<0.001	~	0.008	0.004
溶解性鉄			<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	\sim	<0.08	<0.08
		mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	\sim	<0.08	<0.08
溶解性マン	カ゛ン		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
		mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
全クロム			<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	\sim	<0.03	<0.03
		mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	\sim	<0.03	<0.03
陰イオン界面	面活性剤		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
		mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	\sim	<0.01	<0.01
有機燐			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
		mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	\sim	<0.1	<0.1
ほう素			3.5	4.3	4. 1	3. 5	\sim	4.3	4.0
		mg/L]	4.3	4.3	4.3	4.3	\sim	4.3	4.3
ふっ素			1. 1	1.2	1. 1	1. 1	\sim	1.2	1.1
		mg/L]	1.2	1.3	1.3	1.2	\sim	1.3	1.3
	ンモニウム化合物、		0.11	0.10	0.31	0.10	\sim	0.31	0.17
化合物及	び硝酸化合物	[mg/L]	0.11	0.10	0.12	0.10	~	0.12	0.11
アンモニ	7性窒素×0.4		0.03	0.02	0.06	0.02	\sim	0.06	0.04
		mg/L]	0.03	0.02	0.04	0.02	~	0.04	0.03
亜硝	酸性窒素		<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	\sim	<0.04	<0.04
		mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	~	<0.04	<0.04
硝酸	性窒素		0.04	0.04	0.21	0.04	\sim	0.21	0.10
		mg/L]	<0.04	<0.04	0.04	<0.04	\sim	0.04	0.04
1, 4-ジオキ	サン		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005
		mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	\sim	<0.005	<0.005

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

特記事項			

水質様式第16号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視ー処分場周辺①) [平成22年5月分]

調査日	: 平成	え22年5月	11日
-----	------	--------	-----

		1						1/F) <u>11.</u> 11			
項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~	最大値	平均値
時刻		10:15	10:45	11:00	11:25	9:40	10:10		_		_
透明度	[m]	4.8	5. 3	6.5	6.8	5. 4	5. 1	4.8	\sim	6.8	5. 7
水温	2 3	14. 8	14. 4	15. 2	15. 1	15. 9	15.8	14. 4	~	15. 9	15. 2
八 值.	[°C]	14. 2	14. 3	14. 4	14. 3	15. 3	15. 1	14. 2	~	15. 3	14. 6
塩分		28. 6	31. 9	31. 1	29. 3	28. 3	28.7	28. 3	~	31. 9	29. 7
	[-]	32.8	32. 7	32. 9	32. 5	32. 6	32.6	32. 5	~	32. 9	32.7
		<1	<1	<1	1	1	<1	<1	~	1	1
	度(カオリン)]	4	2	4	2	5	6	2	~	6	4
浮遊物質量((SS)	1	1	<1	1	1	1	<1	~	1	1
门延闪英重([mg/L]	2	2	3	2	6	9	2	\sim	9	4
	物質量	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	~	<1	<1
(FSS)	[mg/L]	2	1	2	1	4	8	1	\sim	8	3
水素イオン濃	: 度	8. 3	8. 3	8.4	8.3	8. 3	8. 2	8. 2	~	8. 4	-
	[-]	8. 3	8.3	8.3	8.3	8. 2	8. 2	8.2	\sim	8.3	-
化学的酸素要	求量	2.0	1.9	1.8	1.8	1. 9	1.7	1.7	\sim	2.0	1. 9
(COD)	[mg/L]	1.7	1.5	1.6	1.4	1. 4	1.2	1.2	\sim	1.7	1. 5
	濃度	7. 5	8.1	8.3	7.7	7. 5	7. 3	7.3	~	8.3	7. 7
溶存酸素量	[mg/L]	7.8	8. 1	8.0	8.0	7. 4	6. 2	6.2	\sim	8. 1	7. 6
(DO)	飽和度	88	97	100	92	90	88	88	~	100	93
	[%]	93	97	96	95	90	75	75	\sim	97	91
全窒素		0.49	0.31	0.16	0.44	0. 59	0.63	0.16	\sim	0.63	0.44
(T-N)	[mg/L]	0.26	0.23	0.17	0.26	0. 29	0.39	0.17	\sim	0.39	0. 27
全燐		0.043	0.029	0.026	0.039	0.054	0.052	0.026	\sim	0.054	0.041
(T - P)	[mg/L]	0.11	0.035	0.038	0.025	0.032	0.050	0.025	\sim	0.11	0. 048
クロロフィル	a a	1	<1	<1	<1	1	1	<1	\sim	1	1
(chl. a)	[μg/L]	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	\sim	1	1
n-ヘキサン抽出物	」質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	\sim	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [MPN/100mL]	2.4×10^{2}	1. 3×10^{2}	1. 3×10^{2}	3. 3×10^2	3. 3×10^3	2. 4×10^2	1. 3×10^{2}	2 ∼	3. 3×10^3	7. 3×10^{2}

注)	上段	:	上層	(海面下1m)
	下段	:	下層	(海底面上2m)

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成22年5月分]

項	測 定 点	No. 2	No. 3
_	有効測定日数(日)	7	7
二酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	1	1
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
化窒素	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0. 2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成22年5月分]

項	測 定 点	No. 1	No. 2
_	有効測定日数(日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	1	1
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
化窒素	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0. 1ppm以上0. 2ppm以下の時間数 (時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成22年5月分]

項	目	A	В
_	有効測定日数(日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数(日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
化窒素	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊	有効測定日数(日)	7	7
粒	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数(日)	0	0
子 状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No.	. 2	No.	3
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 14 (金) 15 (土) 16 (日) 別 17 (月) 18 (火) 値 19 (水) 20 (木)	0. 002 0. 005 0. 005 0. 005 0. 005 0. 003 0. 006	0. 010 0. 003	0.003 0.005 0.007 0.007 0.007 0.004 0.008	0. 006 0. 011 0. 012 0. 009 0. 011 0. 005 0. 014
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	38
期間平均値(ppm)	0.004		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)	0.006		0.008	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)17	0. (014
1 時間値が0. 1ppmを 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	()

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No.	1	No. 2	
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (士) 有 効 測 定 日 数 (日)	0.005 0.005 0.009 0.009 0.005 0.005		0.002 0.002 0.005 0.007 0.003 0.003	0. 022 0. 003 0. 016 0. 028 0. 003 0. 006 0. 008
測定時間(時間)		38		38
期 間 平 均 値 (ppm)	0. (0. (
日平均値の最高値 (ppm)	0.009		0. 007	
1時間値の最高値 (ppm)	0.027		0. 028	
1 時間値が0. 1ppmを 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	()

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成22年5月分]

測 定 点	1	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (十)	0.003 0.004 0.007 0.005 0.004 0.008	0. 014 0. 007 0. 007 0. 022	0.004 0.004 0.008 0.006 0.010 0.010	0. 008 0. 016 0. 007 0. 037 0. 022	
有効測定日数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	38	
期間平均値(ppm)	0.0	005	0. (007	
日平均値の最高値 (ppm)	0.008		0. 010		
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)22	0. (037	
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)	()	()	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	()	

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No.	2	No.	3
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 14 (金) 15 (土) 16 (日) 別 17 (月) 18 (火) 値 19 (水) 20 (木)	0. 004 0. 011 0. 005 0. 015 0. 017 0. 037 0. 045	0. 023 0. 035 0. 016 0. 095 0. 070 0. 073 0. 144	0. 009 0. 009 0. 006 0. 016 0. 019 0. 023 0. 030	0. 033 0. 026 0. 012 0. 055 0. 082 0. 069 0. 066
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	7
測 定 時 間 (時間)	16	8	16	58
期間平均値(ppm)	0.019 0.016)16
日平均値の最高値 (ppm)	0.045		0.030	
1時間値の最高値 (ppm)	0.1	44	0. (082

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No. 1	No. 2
項目	日平均値 (ppm) 1時間値 最高値 (ppm)	直 日平均恒 最高値
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土) 有 効 測 定 日 数 (日)	0. 038 0. 028 0. 0. 035 0. 033 0. 031 0.	008 0.002 0.012 225 0.029 0.120 102 0.042 0.104 062 0.033 0.066 068 0.010 0.027 062 0.009 0.026 027 0.006 0.017 7 7
測 定 時 間 (時間)	168	168
期間平均値(ppm)	0.025	0.019
日平均値の最高値 (ppm)	0.038	0.042
1時間値の最高値 (ppm)	0. 225	0. 120

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成22年5月分]

測 定 点	A		F	3
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (木) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土) 有 効 測 定 日 数 (日)	0.002 0.037 0.015 0.006 0.013 0.010 0.007	0. 004 0. 180 0. 072 0. 011 0. 036 0. 021 0. 025	0. 002 0. 034 0. 011 0. 004 0. 021 0. 020 0. 009	0. 004 0. 144 0. 068 0. 012 0. 054 0. 053 0. 020
測 定 時 間 (時間)	168		168	
期間平均値(ppm)	0.013	3	0.0)15
日平均値の最高値 (ppm)	0.037		0. 034	
1時間値の最高値 (ppm)	0.180	0	0. 1	144

大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No.	. 2	No. 3		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 14 (金) 15 (土) 16 (日) 別 17 (月) 18 (火) 値 19 (水) 20 (木)	0. 008 0. 021 0. 015 0. 023 0. 024 0. 036 0. 041	0. 047 0. 048 0. 057	0. 012 0. 020 0. 018 0. 026 0. 025 0. 034 0. 042	0. 031 0. 048 0. 045 0. 045 0. 050 0. 059 0. 063	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7	
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0.0)24	0. 025		
日平均値の最高値 (ppm)	0.0)41	0.042		
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	061	0.063		
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0		()	
1 時間値が0. 1ppm以上 0. 2ppm以下の時間数 (時間)	0		0		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)]	l	1		

大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No.	1	No.	2	
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 23 (目) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土)	0. 008 0. 031 0. 042 0. 037 0. 031 0. 034 0. 019	0. 034 0. 057 0. 065 0. 051 0. 044 0. 048 0. 035	0. 006 0. 029 0. 040 0. 031 0. 017 0. 019 0. 012	0. 061 0. 044 0. 028 0. 029	
有 効 測 定 日 数 (日)		7	7		
測 定 時 間 (時間)	168			168	
期間平均値(ppm)	0.0)29	0. 022		
日平均値の最高値 (ppm)	0.0)42	0. ()40	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)65	0. (061	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0 0)		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0		()	
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)]	L	1		

大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成22年5月分]

測 定 点	A	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土)	0. 009 0. 025 0. 023 0. 018 0. 017 0. 019 0. 015	0. 027 0. 050 0. 060 0. 030 0. 034 0. 026 0. 027	0. 010 0. 025 0. 018 0. 016 0. 025 0. 029 0. 019	0. 041 0. 045	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7		
測 定 時 間 (時間)	16	58	168		
期間平均値(ppm)	0.0)18	0. 020		
日平均値の最高値 (ppm)	0.0)25	0. ()29	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)60	0. ()54	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0 0)		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0 0)		
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		0		
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	()	0		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No. 2				No. 3	
	日平	日平均値		日平	1 財用体の	
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 14 (金) 15 (士) 16 (日) 別 17 (月) 18 (火) 値 19 (水)	0. 013 0. 031 0. 020 0. 038 0. 041 0. 073 0. 086	67. 7 75. 0 60. 5 58. 5 49. 3	0. 041 0. 061 0. 047 0. 142 0. 117 0. 112 0. 190	0. 021 0. 028 0. 023 0. 042 0. 045 0. 057 0. 072	78. 3 61. 9 55. 6 59. 6	0.064 0.074 0.057 0.100 0.132 0.125 0.111
有効測定日数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168			168	
期間平均値(ppm)		0.043			0.041	
日平均値の最高値 (ppm)	0. 086			0.072		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 190			0. 132		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		55. 8			61.0	

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成22年5月分]

測 定 点		No. 1			No. 2	
	日平	均值	1 HH H ()	日平	均值	1 財用は n
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (木) 27 (木) 値 28 (金) 29 (士)	0. 009 0. 068 0. 070 0. 072 0. 063 0. 066 0. 031	45. 6 60. 0 51. 4 49. 2 51. 5	0. 042 0. 282 0. 166 0. 112 0. 111 0. 110 0. 058	0. 008 0. 058 0. 083 0. 065 0. 027 0. 029 0. 019	50. 0 48. 2 47. 7 63. 0 65. 5	0. 044 0. 166 0. 152 0. 110 0. 055 0. 055 0. 038
有効測定日数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168		168		
期間平均値(ppm)		0.054			0.041	
日平均値の最高値 (ppm)	0. 072			0. 083		
1時間値の最高値 (ppm)	0. 282			0. 166		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		53. 7			53. 7	

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成22年5月分]

測 定 点	A				В	
	日平	均值	1 性間体の	日平	均値	1 吐眼体の
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 23 (日) 24 (月) 25 (火)	0. 011 0. 063 0. 038		0. 031 0. 230 0. 126	0. 012 0. 059 0. 029		0. 031 0. 198 0. 122
別 26 (水) 27 (木)	0. 024 0. 030 0. 029	75. 0 56. 7	0. 036 0. 070 0. 047	0. 020 0. 045 0. 048	80. 0 55. 6	0. 031 0. 095 0. 098
値 28 (金) 29 (土)	0. 029		0.047	0.048		
有効測定日数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168			168	
期間平均値(ppm)		0. 031			0.035	
日平均値の最高値 (ppm)		0.063			0.059	
1時間値の最高値 (ppm)		0. 230			0. 198	
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		58. 1			57. 1	

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 - 2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。
 - 日(期間)平均値 $NO_2/(NO+NO_2)$
 - = (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO2濃度の日(期間)間にわたる総和)/ (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO2濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No. 2		No.	3
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 14 (金) 15 (土) 16 (日) 別 17 (月) 18 (火) 値 19 (水)	0.004 0.012 0.016 0.019 0.014 0.023 0.047	0. 011 0. 030 0. 025 0. 030 0. 029 0. 049 0. 108	0.005 0.014 0.018 0.023 0.022 0.025 0.046	0. 018 0. 038 0. 033 0. 040 0. 040 0. 047 0. 099
有効測定日数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	58	168	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0)19	0. ()22
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0)47	0. ()46
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.1	.08	0. ()99
1 時間値が0.20mg/m³を 超えた時間数 (時間)	0 0)	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	0	

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成22年5月分]

測 定 点	No.	1	No.	2
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土)	0. 020 0. 016 0. 048 0. 012 0. 006 0. 006	0. 129 0. 042 0. 094 0. 036 0. 018 0. 016 0. 030	0. 017 0. 017 0. 051 0. 010 0. 001 0. 007 0. 007	0. 130 0. 052 0. 088 0. 030 0. 005 0. 018 0. 012
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	168	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0)17	0. ()16
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0)48	0. ()51
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.129 0.130			.30
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	0 0)	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	()

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成22年5月分]

測 定 点	F	1	I	3	
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土)	0. 012 0. 018 0. 045 0. 011 0. 003 0. 006 0. 009	0. 092 0. 060 0. 080 0. 029 0. 009 0. 013 0. 018	0. 015 0. 019 0. 048 0. 010 0. 005 0. 010 0. 010	0. 029 0. 017	
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7		
測 定 時 間 (時間)	16	58	168		
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0)15	0. ()17	
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0)45	0. ()48	
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.0	92	0. 086		
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	0 0)		
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	()	

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成22年5月分]

測 定 点			No. 2				No. 3	
		風 遠	ŧ	最多		風 遠	臣	最多
	平均	最 大	. 風速	風向	平均	最 大	. 風 速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 14 (金) 15 (土) 16 (日) 別 17 (月) 18 (火) 値 19 (水) 20 (木)	2.5 1.8 2.3 2.3 2.6 1.0	4. 4 4. 0 4. 8 4. 6 4. 8 1. 6 3. 1	WSW SW SW WSW	NNW WSW WSW WSW WSW NNE SW	2. 8 2. 5 2. 5 2. 8 2. 9 1. 6 1. 9	5. 5 4. 2 4. 1 5. 9 6. 0 2. 7 4. 0	NNW WSW SW WSW ENE WSW	NNW WSW SW WSW WSW NE SW
有 効 測 定 日 数 (日)			7				7	
測 定 時 間 (時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			2. 0				2.4	
期間最大風速 (m/s)			4.8				6. 0	
期間最多風向 (16方位)			WSW				WSW	

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成22年5月分]

測 定 点			No. 1				No. 2	
		風 返	777	最多		風速	120	最多
	平均	最大	. 風 速	風向	平均	最 大	. 風 速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土)	0.7 0.8 1.1 1.3 1.3 1.5	1. 2 2. 3 2. 5 1. 9 2. 7 2. 8 2. 5	NNE, ESE S SW SW NNE NNE NNE	N WSW SW SW N NNE	2. 2 1. 9 2. 1 2. 8 2. 6 2. 4 2. 1	3.8 4.6 4.5 4.5 3.6 3.4	E W SW WSW NNW N N	ENE ENE W WSW NNW N
有 効 測 定 日 数 (日)			7				7	
測 定 時 間 (時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			1. 1				2.3	
期間最大風速 (m/s)			2.8				4.6	
期間最多風向 (16方位)			N	•			NNW	

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成22年5月分]

測 定 点			A				В	
		風速		最多		風速	ŧ	最多
	平均	最大	. 風速	風向	平均	最 大	: 風速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 23 (日) 24 (月) 25 (火) 別 26 (水) 27 (木) 値 28 (金) 29 (土) 有 効 測 定 日 数 (日)	4. 3 3. 0 2. 5 4. 0 3. 2 3. 6 2. 8	6. 0 6. 0 4. 8 6. 1	W SW W NNW NNW	NE NE SW WSW NNW N	1. 7 1. 3 1. 5 1. 8 2. 5 2. 1 1. 6	3. 0 2. 0 3. 2 2. 8 3. 5 3. 5 4. 0	ENE SSW N NNW NNW	ENE ENE SW SW NNW NNE NNE
測 定 時 間 (時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			3. 3				1.8	
期間最大風速 (m/s)			7. 1				4. 0	
期間最多風向 (16方位)			N				NE	

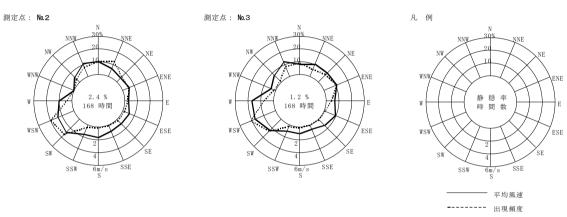
風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成22年5月分]

測定点:No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	21	10	9	5	3	3	2	2	4	29	33	7	_	6	13	17	4	168
頻 度(%)	12. 5	6.0	5.4	3.0	1.8	1.8	1. 2	1. 2	2. 4	17. 3	19. 6	4. 2	_	3. 6	7.7	10. 1	2. 4	_
平均風速(m/s)	1.3	0.9	1.2	0.7	1.2	1.0	1. 1	1. 7	1. 7	3.0	2. 7	2.0	_	1.2	2.2	2. 0	0.2	-

測定点:No.3

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	10	14	19	8	2	1	1	2	3	23	36	13	2	3	14	15	2	168
頻 度 (%)	6.0	8.3	11.3	4.8	1.2	0.6	0.6	1. 2	1. 8	13. 7	21. 4	7. 7	1. 2	1.8	8.3	8. 9	1. 2	_
平均風速(m/s)	2. 1	2.0	2. 2	1.4	2.0	1.5	0.8	1. 1	1. 1	2.6	3. 5	3. 4	0.8	1.6	2.5	1.6	0.3	_



風 配 図 (大阪基地)[平成22年5月分]

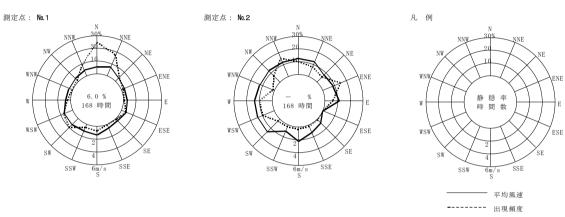
風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成22年5月分]

測定点:No.1

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	30	7	3	2	7	1	1	7	5	17	13	4	1	3	16	41	10	168
頻 度 (%)	17. 9	4. 2	1.8	1. 2	4. 2	0.6	0.6	4. 2	3. 0	10.1	7. 7	2. 4	0.6	1.8	9. 5	24. 4	6.0	_
平均風速(m/s)	1.5	0.8	0.6	0.7	0.9	0.4	0.7	1.4	1. 2	1.5	1.4	0.8	0.7	0.8	1.0	1. 1	0. 2	_

測定点:No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	14	10	26	11	_	2	3	4	3	4	17	17	2	12	26	17	_	168
頻 度 (%)	8.3	6.0	15.5	6.5	-	1.2	1.8	2. 4	1.8	2.4	10.1	10.1	1. 2	7. 1	15. 5	10. 1	_	_
平均風速(m/s)	2. 5	1.6	1.8	2.3	-	0.9	1.3	2. 3	1. 1	2. 9	2.8	2.8	2. 5	2.6	2.4	2. 5	_	_



風 配 図 (堺基地)[平成22年5月分]

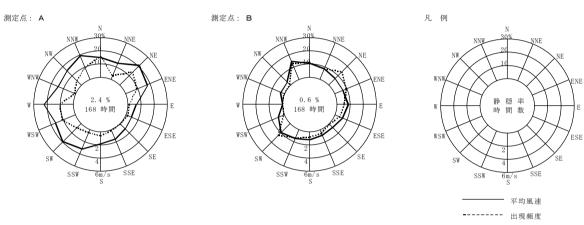
風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成22年5月分]

測定点:A

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	5	24	16	3	3	2	2	6	5	8	18	18	1	9	17	27	4	168
頻 度 (%)	3. 0	14. 3	9.5	1. 8	1.8	1.2	1. 2		3.0	4.8	10.7	10. 7	0.6	5.4	10. 1	16. 1	2. 4	_
平均風速(m/s)	2. 6	4. 2	3.6	1. 3	1.0	1.2	1. 7	1. 9	3.3	4. 0	3. 3	4.5	2. 9	3.1	3. 9	3.0	0. 3	1

測定点:B

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	15	24	17	10	8	1	6	8	12	22	1	_	1	1	22	19	1	168
頻 度 (%)	8. 9	14. 3	10.1	6. 0	4.8	0.6	3. 6	4.8	7.1	13. 1	0.6	_	0.6	0.6	13. 1	11. 3	0. 6	_
平均風速(m/s)	1.8	1.4	1.5	1.8	1. 3	0.9	1. 0	1. 3	1.6	2. 0	1.0	_	0.7	0.8	2. 9	2. 1	0. 2	_



風 配 図 (泉大津基地)[平成22年5月分]

騒音・振動様式第5号(廃棄物搬入施設関連)

道路交通騒音調査結果総括表(大阪基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月17日8時~18時

					騒音レ	ベル	(デシ	ベル)					
調査地点		L 5			L 50			L 95			L eq		主音源
	平均							最大					
No. 2	75	74	76	66	64	67	56	53	59	70	68. 2	71.8	自動車
No. 3	60	58	63	55	53	57	53	50	55	57	55. 6	58.6	自動車

道路交通騒音調査結果総括表(堺基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月27日8時~18時

17 4 1	4 . 1	794	07121		10111								
					騒音レ	ベル	(デシ	ベル)					
調査地点		L 5			L 50			L 95			L eq		主音源
	平均								最大				
No. 1	82	81	82	75	73	77	67	66	68	77	76. 2	77.8	自動車
No. 2	73	72	75	63	61	65	55	54	56	68	66. 5	69. 1	自動車

道路交通騒音調査結果総括表 (泉大津基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月27日8時~18時

					騒音レ	ベル	(デシ	ベル)					
調査地点		L 5			L 50			L 95			L eq		主音源
	平均								最大				
A	70	69	72	64	62	66	55	53	58	66	64.5	66.9	自動車
В	78	76	79	66	65	68	59	57	61	72	70.6	72.3	自動車

注:1. L 5、L 50、L 95の平均値は算術平均値、L eqの平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果(大阪基地) [平成22年5月分]

調査地点: No. 2 調査日: 平成22年5月17日

<u> </u>	. INU. Z			р д <u>н</u> .	H + 1 1/1/22 T 0/11 1 H
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日伽
08:00	76	66	57	71.8	自動車
09:00	76	65	54	69. 7	自動車
10:00	75	66	57	69.8	自動車
11:00	74	65	57	68. 4	自動車
12:00	75	66	56	69. 2	自動車
13:00	75	64	53	68.8	自動車
14:00	75	65	56	69. 2	自動車
15:00	75	67	59	70. 2	自動車
16:00	74	67	58	69. 2	自動車
17:00	75	65	53	68. 2	自動車
最小値	74	64	53	68. 2	
最大値	76	67	59	71.8	
平均値	75	66	56	70	

調査地点: No. 3 調査日: 平成22年5月17日

調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日你
08:00	63	53	50	58. 6	自動車
09:00	58	53	52	56. 2	自動車
10:00	59	54	52	55. 9	自動車
11:00	59	54	52	55. 6	自動車
12:00	62	55	53	57. 3	自動車
13:00	58	55	53	56. 6	自動車
14:00	59	55	53	56. 0	自動車
15:00	58	55	53	56. 0	自動車
16:00	60	57	55	57. 9	自動車
17:00	61	56	53	58. 0	自動車
最小值	58	53	50	55. 6	
最大値	63	57	55	58.6	
平均值	60	55	53	57	

注:1. L5、L50、L95の平均値は算術平均値、Leqの平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果(堺基地) [平成22年5月分]

調査地点: No. 1 調査日: 平成22年5月27日

<u> </u>	. 110. I			р д <u>н</u> .	H • 1 1/1/2/2/T 0/1/2/11
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土自你
08:00	81	75	67	76.8	自動車
09:00	82	77	68	77.8	自動車
10:00	82	75	67	77. 4	自動車
11:00	82	75	67	77.3	自動車
12:00	81	76	66	77. 2	自動車
13:00	82	73	66	76. 9	自動車
14:00	82	76	67	77.3	自動車
15:00	82	76	67	77.5	自動車
16:00	81	75	67	76. 3	自動車
17:00	81	75	66	76. 2	自動車
最小値	81	73	66	76. 2	
最大値	82	77	68	77.8	
平均值	82	75	67	77	

調査地点: No. 2 調査日: 平成22年5月27日

調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土日你
08:00	75	65	55	69. 1	自動車
09:00	73	63	54	67. 4	自動車
10:00	73	61	54	67. 1	自動車
11:00	74	64	55	68. 0	自動車
12:00	74	64	56	68.0	自動車
13:00	73	62	54	67.3	自動車
14:00	73	63	56	67.0	自動車
15:00	73	64	55	67. 4	自動車
16:00	73	63	56	67. 1	自動車
17:00	72	64	56	66. 5	自動車
最小値	72	61	54	66. 5	
最大値	75	65	56	69. 1	
平均值	73	63	55	68	

注:1. L5、L50、L95の平均値は算術平均値、Leqの平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果(泉大津基地) [平成22年5月分]

調査		音レベル	(デシベル		
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	主音源
08:00	71	66	57	66. 9	自動車
09:00	72	64	53	66. 7	自動車
10:00	70	64	54	65. 0	自動車
11:00	71	65	56	66. 4	自動車
12:00	70	62	54	64. 5	自動車
13:00	71	64	54	65.8	自動車
14:00	70	65	56	66. 0	自動車
15:00	69	64	54	64. 9	自動車
16:00	69	66	58	65. 9	自動車
17:00	70	64	55	65.3	自動車
最小値	69	62	53	64.5	
最大値	72	66	58	66. 9	
平均值	70	64	55	66	

調査地点:B 調査日:平成22年5月27日

調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L 5	L 50	L 95	L eq	土目你
08:00	76	68	61	71.0	自動車
09:00	79	66	58	72.3	自動車
10:00	79	67	60	72. 3	自動車
11:00	79	66	59	72.3	自動車
12:00	78	66	58	71. 2	自動車
13:00	79	66	57	71.9	自動車
14:00	78	66	60	71.2	自動車
15:00	79	66	58	72. 2	自動車
16:00	79	68	60	72. 3	自動車
17:00	77	65	57	70.6	自動車
最小值	76	65	57	70.6	
最大値	79	68	61	72.3	
平均值	78	66	59	72	

注:1. L5、L50、L95の平均値は算術平均値、Leqの平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

騒音·振動様式第7号(廃棄物搬入施設関連)

道路交通振動調査結果総括表(大阪基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月17日8時~18時

	振動レベル(デシベル)									
調査地点		L 10 L 50					L 90			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 2	45	43	46	36	32	38	30	27	31	
No. 3	40	38	41	37	35	38	35	32	36	

道路交通振動調査結果総括表 (堺基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月27日8時~18時

		振動レベル (デシベル)									
調査地点		L 10 L 50						L 90			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大		
No. 1	48	46	50	43	41	45	39	36	40		
No. 2	43	41	47	35	33	38	30	29	32		

道路交通振動調査結果総括表(泉大津基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月27日8時~18時

	振動レベル (デシベル)									
調査地点		L 10 L 50 L 90								
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
A	43	42	45	39	35	41	35	31	38	
В	38	36	40	31	29	33	27	25	29	

道路交通振動調査結果(大阪基地) [平成22年5月分]

調査地点: No. 2

調査日: 平成22年5月17日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	45	35	30
09:00	46	37	30
10:00	46	38	30
11:00	45	37	30
12:00	46	37	29
13:00	46	35	29
14:00	46	37	30
15:00	46	38	31
16:00	43	35	29
17:00	43	32	27
最小値	43	32	27
最大値	46	38	31
平均值	45	36	30

調査地点: No.3

調査坦点: No. 3 調査日: 平成22年5月17日

調査調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	38	35	32
09:00	41	38	35
10:00	41	38	35
11:00	40	38	35
12:00	40	37	33
13:00	40	37	35
14:00	41	38	36
15:00	41	38	36
16:00	40	37	35
17:00	41	38	35
最小値	38	35	32
最大値	41	38	36
平均值	40	37	35

道路交通振動調査結果(堺基地) [平成22年5月分]

調査地点: No.1

調査日: 平成22年5月27日

調査調査	振動レ	·ベル (デシベル)						
時間	L 10	L 50	L 90					
08:00	47	43	38					
09:00	49	44	39					
10:00	50	45	40					
11:00	49	45	40					
12:00	48	44	38					
13:00	47	42	38					
14:00	48	44	39					
15:00	48	44	39					
16:00	47	42	38					
17:00	46	41	36					
最小値	46	41	36					
最大値	50	45	40					
平均値	48	43	39					

調査地点: No. 2

調査日: 平成22年5月27日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	47	38	32
09:00	46	38	30
10:00	43	34	31
11:00	43	34	30
12:00	42	34	30
13:00	42	34	30
14:00	41	34	30
15:00	42	33	29
16:00	42	34	30
17:00	41	34	29
最小値	41	33	29
最大値	47	38	32
平均値	43	35	30

道路交通振動調査結果(泉大津基地) [平成22年5月分]

調査地点: A

調査日: 平成22年5月27日

調査		ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	43	37	31
09:00	45	41	38
10:00	44	40	36
11:00	44	41	38
12:00	42	35	31
13:00	43	37	33
14:00	44	40	38
15:00	43	39	35
16:00	43	38	35
17:00	43	39	37
最小値	42	35	31
最大値	45	41	38
平均值	43	39	35

調査地点: B 調査日: 平成22年5月27日

調査	振動レ	<u>ベル(デシ</u>	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	37	31	27
09:00	38	32	27
10:00	40	33	29
11:00	40	33	29
12:00	39	32	27
13:00	39	31	26
14:00	38	32	28
15:00	38	31	27
16:00	38	30	26
17:00	36	29	25
最小値	36	29	25
最大値	40	33	29
平均值	38	31	27

交通量様式第1号(廃棄物搬入施設関連)

交通量調査結果総括表(大阪基地) [平成22年5月分]

調査日時: 平成22年5月17日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送 車混入率
则且也亦	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	(%)
No. 1	5, 798	6, 919	12, 717	92	0. 7
No. 2	3,854	9, 072	12, 926	20	0. 2
No. 4	1, 290	810	2, 100	570	27. 1

交通量調査結果総括表(堺基地) [平成22年5月分]

調査日時:平成22年5月27日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	平低八至 (%)
No. 1	13, 176	14, 919	28, 095	150	0.5
No. 2	4, 253	12, 547	16,800	23	0.1
No. 3	11, 947	13, 589	25, 536	85	0.3
No. 4	336	56	392	336	85. 7

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、 8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表(泉大津基地) [平成22年5月分]

調査日時: 平成22年5月27日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	平低八平 (%)
A	12, 437	17, 589	30, 026	137	0. 5
В	4, 589	4, 020	8, 609	35	0. 4
С	1, 405	977	2, 382	97	4. 1

交通量調査結果(大阪基地) [平成22年5月分]

調査地点: No. 1

調査日:平成22年5月17日

<u> </u>	· 1 /3/0.4	- 00.22年3月17日																
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)			廃棄物	2	定通量	(台/時)			廃棄物
	大型車 類	小型車 類	11111	廃棄物 輸送車	VIII 기 정당	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	大型車 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	大型車 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	212	732	944	2	22. 5	0.2	176	282	458	2	38.4	0.4	388	1,014	1, 402	4	27.7	0.3
09:00	375	252	627	15	59.8	2.4	288	180	468	6	61.5	1. 3	663	432	1, 095	21	60.5	1. 9
10:00	338	288	626	14	54. 0	2.2	258	174	432	6	59.7	1.4	596	462	1, 058	20	56.3	1. 9
11:00	302	336	638	14	47. 3	2.2	320	252	572	2	55.9	0.3	622	588	1, 210	16	51.4	1. 3
12:00	363	324	687	3	52. 8	0.4	235	264	499	1	47.1	0. 2	598	588	1, 186	4	50.4	0.3
13:00	290	439	729	8	39.8	1. 1	260	282	542	2	48.0	0.4	550	721	1, 271	10	43.3	0.8
14:00	356	318	674	2	52. 8	0.3	309	318	627	3	49.3	0.5	665	636	1, 301	5	51.1	0.4
15:00	366	366	732	0	50.0	0.0	399	360	759	9	52.6	1. 2	765	726	1, 491	9	51.3	0. 6
16:00	246	378	624	0	39. 4	0.0	273	474	747	3	36.5	0.4	519	852	1, 371	3	37.9	0. 2
17:00	228	330	558	0	40.9	0.0	204	570	774	0	26.4	0.0	432	900	1, 332	0	32.4	0.0
計	3,076	3, 763	6, 839	58	_	_	2, 722	3, 156	5, 878	34	_	_	5, 798	6, 919	12, 717	92	-	_

調査地点: No. 2

調査日:平成22年5月17日

調査日	: 平成2	22年5月	17日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	定通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	
08:00	192	480	672	0	28. 6	0.0	216	612	828	0	26.1	0.0	408	1,092	1,500	0	27.2	0.0
09:00	180	390	570	0	31.6	0.0	306	384	690	0	44.3	0.0	486	774	1, 260	0	38.6	0.0
10:00	223	522	745	1	29. 9	0.1	259	366	625	1	41.4	0. 2	482	888	1, 370	2	35.2	0. 1
11:00	198	450	648	0	30.6	0.0	217	480	697	1	31.1	0.1	415	930	1, 345	1	30.9	0. 1
12:00	168	540	708	0	23. 7	0.0	186	306	492	0	37.8	0.0	354	846	1, 200	0	29.5	0.0
13:00	200	510	710	2	28. 2	0.3	191	516	707	5	27.0	0.7	391	1,026	1, 417	7	27.6	0. 5
14:00	198	318	516	0	38. 4	0.0	145	462	607	1	23.9	0. 2	343	780	1, 123	1	30.5	0. 1
15:00	190	366	556	4	34. 2	0.7	224	480	704	2	31.8	0.3	414	846	1, 260	6	32.9	0. 5
16:00	158	558	716	2	22. 1	0.3	175	468	643	1	27.2	0.2	333	1,026	1, 359	3	24.5	0. 2
17:00	84	600	684	0	12. 3	0.0	144	264	408	0	35.3	0.0	228	864	1,092	0	20.9	0.0
計	1, 791	4, 734	6, 525	9	_	_	2,063	4, 338	6, 401	11	_	_	3, 854	9, 072	12, 926	20	_	_

調査地点: No. 4

調査日:平成22年5月17日

調査日	: 半成2	22年5月	11/1															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量((台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	inic	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	64	84	148	16	43. 2	10.8	6	30	36	0	16.7	0.0	70	114	184	16	38.0	8. 7
09:00	95	18	113	35	84. 1	31.0	85	36	121	61	70.2	50.4	180	54	234	96	76. 9	41.0
10:00	121	43	164	43	73.8	26. 2	75	43	118	45	63.6	38. 1	196	86	282	88	69.5	31. 2
11:00	112	51	163	46	68. 7	28. 2	49	50	99	37	49.5	37. 4	161	101	262	83	61.5	31. 7
12:00	44	1	45	26	97.8	57.8	43	25	68	31	63.2	45. 6	87	26	113	57	77.0	50. 4
13:00	102	25	127	42	80. 3	33. 1	74	26	100	50	74.0	50.0	176	51	227	92	77.5	40. 5
14:00	74	36	110	32	67. 3	29. 1	61	12	73	31	83.6	42. 5	135	48	183	63	73.8	34. 4
15:00	85	36	121	37	70. 2	30.6	67	66	133	37	50.4	27.8	152	102	254	74	59.8	29. 1
16:00	36	24	60	0	60.0	0.0	49	48	97	1	50.5	1.0	85	72	157	1	54.1	0.6
17:00	30	24	54	0	55. 6	0.0	18	132	150	0	12.0	0.0	48	156	204	0	23.5	0.0
計	763	342	1, 105	277	-	-	527	468	995	293	1	_	1, 290	810	2, 100	570	1	_

交通量様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

交通量調査結果(堺基地) [平成22年5月分]

調査地点: No. 1

調査日:平成22年5月27日

調査日	: 平成2	22年5月	27日															
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	inic	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	507	1,002	1,509	3	33.6	0.2	525	864	1, 389	3	37.8	0.2	1,032	1,866	2, 898	6	35.6	0.2
09:00	878	750	1,628	20	53.9	1.2	612	528	1, 140	6	53.7	0.5	1,490	1,278	2,768	26	53.8	0.9
10:00	816	648	1, 464	24	55.7	1.6	712	522	1,234	4	57.7	0.3	1,528	1, 170	2,698	28	56.6	1.0
11:00	897	697	1,594	15	56.3	0.9	761	414	1, 175	5	64.8	0.4	1,658	1, 111	2,769	20	59. 9	0.7
12:00	664	529	1, 193	16	55.7	1.3	714	714	1,428	0	50.0	0.0	1,378	1, 243	2,621	16	52.6	0.6
13:00	617	493	1, 110	17	55.6	1.5	522	786	1, 308	6	39.9	0.5	1, 139	1, 279	2, 418	23	47.1	1.0
14:00	830	576	1, 406	14	59.0	1.0	673	870	1,543	1	43.6	0.1	1,503	1, 446	2, 949	15	51.0	0.5
15:00	701	714	1, 415	5	49.5	0.4	680	732	1, 412	2	48.2	0.1	1,381	1, 446	2,827	7	48.9	0.2
16:00	563	852	1, 415	5	39.8	0.4	578	726	1, 304	2	44.3	0.2	1, 141	1,578	2,719	7	42.0	0.3
17:00	421	1, 392	1,813	1	23. 2	0.1	505	1, 110	1,615	1	31.3	0.1	926	2,502	3, 428	2	27.0	0.1
計	6, 894	7, 653	14, 547	120	_	_	6, 282	7, 266	13, 548	30	_	_	13, 176	14, 919	28, 095	150	_	_

調査地点: No. 2

調査日:平成22年5月27日

诇 宜口	: 平成	平成22年5月27日																
			上	ŋ					下	ŋ					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	190	858	1,048	4	18. 1	0.4	126	432	558	0	22.6	0.0	316	1,290	1,606	4	19.7	0.2
09:00	217	768	985	1	22.0	0.1	253	468	721	1	35. 1	0.1	470	1,236	1,706	2	27.5	0.1
10:00	178	570	748	4	23.8	0.5	174	468	642	0	27. 1	0.0	352	1,038	1,390	4	25.3	0.3
11:00	282	552	834	0	33.8	0.0	218	510	728	2	29.9	0.3	500	1,062	1,562	2	32.0	0.1
12:00	222	630	852	0	26. 1	0.0	253	630	883	1	28.7	0.1	475	1,260	1,735	1	27.4	0.1
13:00	318	678	996	6	31.9	0.6	145	690	835	1	17.4	0.1	463	1, 368	1,831	7	25.3	0.4
14:00	181	619	800	1	22.6	0.1	229	534	763	1	30.0	0.1	410	1, 153	1,563	2	26. 2	0.1
15:00	252	690	942	0	26.8	0.0	234	690	924	0	25.3	0.0	486	1,380	1,866	0	26.0	0.0
16:00	210	720	930	0	22.6	0.0	265	612	877	1	30.2	0.1	475	1, 332	1,807	1	26.3	0.1
17:00	90	648	738	0	12. 2	0.0	216	780	996	0	21.7	0.0	306	1, 428	1,734	0	17.6	0.0
計	2, 140	6, 733	8, 873	16	_	_	2, 113	5, 814	7, 927	7	_	_	4, 253	12, 547	16, 800	23	-	_

交通量様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

交通量調査結果(堺基地)[平成22年5月分]

調査地点: No. 3

調査日:平成22年5月27日

W-7 22. F-	1 ///	<u>22十0万</u>	上	ŋ					下	ŋ			合 計							
				9			1 2							口印						
時刻	3	是通文	(台/時)		大型里,	廃棄物	交通量(台/時)				大型車	廃棄物					大型車	廃棄物		
	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)		
08:00	506	822	1,328	2	38. 1	0.2	466	1,014	1,480	4	31.5	0.3	972	1,836	2,808	6	34.6	0.2		
09:00	628	774	1, 402	4	44.8	0.3	697	570	1, 267	7	55.0	0.6	1,325	1,344	2,669	11	49.6	0.4		
10:00	690	654	1,344	6	51.3	0.4	766	451	1,217	4	62.9	0.3	1,456	1, 105	2,561	10	56.9	0.4		
11:00	591	512	1, 103	9	53.6	0.8	826	654	1, 480	10	55.8	0.7	1, 417	1, 166	2, 583	19	54.9	0.7		
12:00	621	594	1, 215	3	51.1	0.2	716	600	1,316	2	54.4	0.2	1,337	1, 194	2, 531	5	52.8	0.2		
13:00	506	630	1, 136	8	44.5	0.7	420	427	847	6	49.6	0.7	926	1,057	1, 983	14	46.7	0.7		
14:00	628	570	1, 198	4	52.4	0.3	657	716	1,373	3	47.9	0.2	1,285	1,286	2,571	7	50.0	0.3		
15:00	586	727	1, 313	4	44.6	0.3	670	765	1, 435	4	46.7	0.3	1,256	1,492	2,748	8	45.7	0.3		
16:00	591	715	1, 306	3	45.3	0.2	416	654	1,070	2	38.9	0.2	1,007	1,369	2, 376	5	42.4	0.2		
17:00	630	996	1,626	0	38. 7	0.0	336	744	1,080	0	31.1	0.0	966	1,740	2,706	0	35. 7	0.0		
計	5, 977	6, 994	12, 971	43	-	-	5, 970	6, 595	12, 565	42	-	_	11, 947	13, 589	25, 536	85	1	_		

調査地点: No. 4

調查日:平成22年5月27日

調査日	: 平成	22年5月	217																			
			上	ŋ				下り							合 計							
時刻	交通量(台/時) 大型車 熔																	廃棄物				
	大型車 類	小型車 類	盂	廃棄物 輸送車)日 1 · 🌣	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)				
08:00	19	14	33	19	57.6	57.6	0	0	0	0	0.0	0.0	19	14	33	19	57.6	57.6				
09:00	27	9	36	27	75.0	75. 0	44	15	59	44	74.6	74.6	71	24	95	71	74.7	74. 7				
10:00	30	1	31	30	96.8	96.8	30	2	32	30	93.8	93.8	60	3	63	60	95. 2	95. 2				
11:00	25	1	26	25	96. 2	96. 2	22	1	23	22	95.7	95.7	47	2	49	47	95.9	95.9				
12:00	20	1	21	20	95. 2	95. 2	23	1	24	23	95.8	95.8	43	2	45	43	95.6	95. 6				
13:00	22	0	22	22	100.0	100.0	20	1	21	20	95. 2	95. 2	42	1	43	42	97.7	97.7				
14:00	16	2	18	16	88. 9	88. 9	14	2	16	14	87. 5	87.5	30	4	34	30	88. 2	88. 2				
15:00	9	0	9	9	100.0	100.0	14	0	14	14	100.0	100.0	23	0	23	23	100.0	100.0				
16:00	0	6	6	0	0.0	0.0	1	0	1	1	100.0	100.0	1	6	7	1	14. 3	14. 3				
17:00	_	_	-	ı	-	-	1	-	-	-	_	_	1	_	-	_	-	_				
計	168	34	202	168	-	-	168	22	190	168	-	_	336	56	392	336	-	_				

注:調査地点Na4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果(泉大津基地) [平成22年5月分]

調査地点:A

調査日: 平成22年5月27日

I/N	1 /4/2.	•	上	ŋ					下	ŋ			合 計							
時刻	3	を通量・	(台/時)		大型里 泪 水 密	廃棄物	7	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量 ((台/時)		大型車	廃棄物		
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)		
08:00	462	1, 314	1,776	6	26. 0	0.3	595	1,938	2, 533	1	23.5	0.0	1,057	3, 252	4, 309	7	24.5	0. 2		
09:00	723	690	1, 413	3	51. 2	0.2	722	732	1, 454	8	49.7	0.6	1, 445	1, 422	2, 867	11	50.4	0.4		
10:00	590	666	1, 256	8	47.0	0.6	734	720	1, 454	8	50.5	0.6	1, 324	1,386	2,710	16	48.9	0.6		
11:00	897	726	1,623	15	55. 3	0.9	592	723	1, 315	16	45.0	1. 2	1, 489	1, 449	2, 938	31	50.7	1. 1		
12:00	498	522	1,020	6	48.8	0.6	557	504	1,061	5	52.5	0. 5	1, 055	1,026	2, 081	11	50.7	0. 5		
13:00	588	642	1,230	12	47.8	1.0	645	804	1, 449	9	44.5	0.6	1, 233	1, 446	2, 679	21	46.0	0.8		
14:00	652	864	1,516	10	43.0	0.7	719	744	1, 463	5	49.1	0.3	1, 371	1,608	2, 979	15	46.0	0.5		
15:00	683	612	1, 295	11	52. 7	0.8	666	894	1,560	6	42.7	0.4	1, 349	1,506	2, 855	17	47.3	0.6		
16:00	650	972	1,622	2	40.1	0.1	671	1,062	1, 733	5	38.7	0.3	1, 321	2,034	3, 355	7	39.4	0.2		
17:00	468	1, 278	1,746	0	26.8	0.0	325	1,182	1, 507	1	21.6	0. 1	793	2, 460	3, 253	1	24.4	0.0		
計	6, 211	8, 286	14, 497	73	_	_	6, 226	9, 303	15, 529	64	_	_	12, 437	17, 589	30, 026	137	_	_		

調査地点: B

調査日:平成22年5月27日

調	· T/IX	22年5月	141H																		
			上	り			下り							合 計							
時刻	交通量(台/時) 大型車 廃棄物						2	交通量	(台/時)		大型車 廃棄物		交通量		(台/時)		大型車	廃棄物			
	大型車 類	小型車 類	111111	廃棄物 輸送車	浬 1	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	疝	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	訲	廃棄物 輸送車	浬 1	輸送車 混入率 (%)			
08:00	221	120	341	5	64.8	1.5	140	654	794	8	17.6	1.0	361	774	1, 135	13	31.8	1. 1			
09:00	258	168	426	0	60.6	0.0	259	282	541	1	47.9	0. 2	517	450	967	1	53.5	0. 1			
10:00	313	132	445	1	70.3	0.2	273	114	387	3	70.5	0.8	586	246	832	4	70.4	0. 5			
11:00	199	156	355	1	56. 1	0.3	302	162	464	2	65.1	0.4	501	318	819	3	61.2	0.4			
12:00	162	174	336	0	48. 2	0.0	222	180	402	0	55.2	0.0	384	354	738	0	52.0	0.0			
13:00	265	138	403	1	65. 8	0.2	229	102	331	1	69.2	0.3	494	240	734	2	67.3	0. 3			
14:00	283	240	523	1	54. 1	0.2	234	234	468	0	50.0	0.0	517	474	991	1	52.2	0. 1			
15:00	193	222	415	1	46. 5	0.2	270	150	420	6	64.3	1. 4	463	372	835	7	55.4	0.8			
16:00	216	144	360	0	60.0	0.0	200	132	332	2	60.2	0.6	416	276	692	2	60.1	0.3			
17:00	170	228	398	2	42. 7	0.5	180	288	468	0	38.5	0.0	350	516	866	2	40.4	0. 2			
計	2, 280	1, 722	4,002	12	_	_	2, 309	2, 298	4, 607	23	_	_	4, 589	4,020	8, 609	35	-	_			

調査地点:C

調査日:平成22年5月27日

<u> 調 </u>	: 十八	22年5月	1217																	
			上	り					下	ŋ			合 計							
時刻	3	と 通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2		(台/時)		大型車	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	7	交通量 ((台/時)		混入率	廃棄物		
	大型車 類	小型車 類	inic	廃棄物 輸送車	浬 1	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)		大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)		
08:00	49	60	109	1	45.0	0.9	48	30	78	0	61.5	0.0	97	90	187	1	51.9	0. 5		
09:00	67	78	145	1	46. 2	0.7	82	24	106	4	77.4	3.8	149	102	251	5	59.4	2. 0		
10:00	43	13	56	7	76.8	12.5	67	73	140	7	47.9	5. 0	110	86	196	14	56. 1	7. 1		
11:00	103	25	128	7	80. 5	5. 5	122	44	166	14	73.5	8. 4	225	69	294	21	76. 5	7. 1		
12:00	51	36	87	3	58. 6	3.4	38	72	110	2	34.5	1.8	89	108	197	5	45.2	2. 5		
13:00	109	10	119	13	91.6	10.9	81	55	136	9	59.6	6. 6	190	65	255	22	74. 5	8. 6		
14:00	69	36	105	3	65. 7	2.9	98	55	153	8	64.1	5. 2	167	91	258	11	64.7	4. 3		
15:00	76	30	106	4	71. 7	3.8	64	54	118	4	54.2	3. 4	140	84	224	8	62.5	3. 6		
16:00	56	30	86	2	65. 1	2.3	116	60	176	8	65.9	4. 5	172	90	262	10	65.6	3. 8		
17:00	30	42	72	0	41.7	0.0	36	150	186	0	19.4	0.0	66	192	258	0	25.6	0.0		
計	653	360	1,013	41	_	_	752	617	1, 369	56	_	_	1, 405	977	2, 382	97	_	_		